日伯新聞

伯國聖市マエスト・ヴ・カルヂン街二二九番地（二一五八）
発行所日伯新聞社
本紙定價年六十・外國郵税共百三十・

Sr. Kobayashi
R. Galvão Bu

帝國不動の決意

經濟制裁毫も恐れず
租界は斷乎撤廢せん
首相、對支處理方針を表明

（東京廿四日同盟）平沼首相は廿三日の衆議院本會議に於て由谷義治氏（東方）の對支處理方針並に對第三國關係の具體策明示の要求に對し左の如く卒直な答辯をなし我が方の決意を明にした

對支處理方針に就ては如何なる妨碍が起つても萬難を排してこれを遂行する決意がある

從つて第三國の經濟封鎖が起つた場合には斷乎としてこれに對する策は自ら存するのである、租界の撤廢、治外法權の撤廢に關しては廿二日近衛聲明に明かな如く新生支那に於て我が國はこれを撤廢するの用意がある、而して當然の結果として凡ての國をしてこれを撤廢せしめなければならぬのは當然のことである（寫眞は平沼首相）

衆議院豫算總會

【東京廿四日同盟】衆議院豫算總會、廿四日の衆議院豫算總會は午前十時廿五分開會

一、昭和十四年歳出、歳入總豫算

一、同各特別會計歳入、歳出豫算

一、豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすを要するの件

を一括議題とし、質疑の第一陣として

川崎克氏（民政）私の見るところでは東亞の秩序安定を棄すものは ソ聯であると思ふが、この點に關して外相は英米佛等に充分諒解せしめるよう努めてゐるか

有田外相 コミンテルンの活動は今後益々盛になると思ふがこの點は英米其の他諸國でも充分知つてゐると思ふ、我國としても充分この點によく注意を喚起してゐる、又日滿支の經濟提携は英米諸國を排斥するものではないことは絶えず説明し來つたところである、然し未だに充分なる諒解を得ないのは遺憾である

川崎氏（民政）中南支の新政權と建國の理想を異にする蒙疆政府に就て第三國に理解せしむる勞を執つてゐるか

有田外相 事變以來支那各地に新政權が樹立するに至つたことは當時の情況により自然にそのやうに成つたもので各國共一應諒解してゐると思ふ

川崎氏 聞の下落を防止する根本的方策如何

石渡藏相 聞を引上げるには相當の外貨を要するのでこの方面は別に考へねばならぬ、たゞ兌換券下落から起る弊害を少くするために出來るだけ必要な物資を持つてゐてこれを回收するなど種々の對策をとつてゐる、またこれに伴ふ金の密輸出は左程大きいとは考へないが今後も稅關などで充分取締つて行くことにする

川崎氏 中國聯合準備銀行券强化策は如何

石渡藏相 聯銀券は目下のところ外貨に換らない點不利の狀況にあるが流通は漸次强化し今日既に一億五千万圓に及んでゐる、又外貨の蓄積にも努めてゐるから漸次外貨に換り得る方向に進んでゐる、從つて將來に對しては極めて樂觀的な見解を持つてゐる

次いで川崎氏、公債の數字的説明を求むれば

入間野銀行局長 公債高は四十三億三千五十万圓でその内訳は三十七億八千九百四十万圓で消化率は八十七パーセントである

と答へ正午休憩午後一時半再開する

南華日報の論調

利害に絡る英米佛援支など口先のみ
中國よ、迷夢醒し和平へ進め

【香港廿三日同盟】香港の南華日報は本日の社説に於て國際聯盟の援支決議に對する日本の態度を主張してゐる

廿一日の國際聯盟は對支援助對日制裁問題に關し國際共同決議案を採擇した、然しその内容を見るに宗旨に抵觸して實際に適應せず、對日制裁對支援助は全く表面的である、吾人は目下開會中の五中全會に於いて國際外交問題につき如何なる討議が行はれるか知らないが今は外交情勢につき眞劍を要する時期だと考へる、我々が國際的合縱連衡を以つて抗戰局面を好轉せしめんとする方針は現狀に照らして既に無効である、最近英米佛各國は日本に對し通牒を發したがこれは表面中國の抗戰に對する一種の援助と見られるが實は權益擁護のため日支戰爭を中止せしめんとする希望を多分に有してゐる、汪精衛先生は去る十二月廿八日の中央常務會及び國防最高會議に宛てた公開狀の中で英米佛の助力は最早あてにならない、僅かに和平調停に利用し得るのみと云はれるがこの國際聯盟の決議により汪先生の指摘された事が正しいことが實證されたわけである、英米佛の對支援助は總べて自己の利害から出でたものであり、利のある所昨日の敵も忽ち今日の友となり昨日の友も今日の敵となる、吾人は中國國家にとり有利と信じて且つ良心に恥じざるが故に和平を説くものだ心中和平を思ひつゝ口に戰を説く事は國家無窮の憂を殘すのみである、國際聯盟のこの態度は各國自身の利害に出でたことで毫も怪しむに當らない、かゝる國際情勢にあつては吾人は一日も早く和平を考慮しなければならぬ、五中全會に吾人の希望する所は卽ちこれである

衆議院豫算總會
日割決定

【東京廿四日同盟】衆議院豫算總會の審査日割は廿三日左の如く決定した

總會 廿四日より二月一日まで（日曜を除く）

八日間

分科會 二月二日より同八日まで（日曜を除く）

六日間

各派討議決定 二月九日

査入日 二月十日

防空協會を設立
將來戰へ万全策
木戸内相の答辯

【東京廿四日同盟】貴族院本會議 貴族院 木戸内相

淺田男 民間防空は將來戰への國防である、防空は單に國民の自覺のみに俟たず法規を設けて積極的にこれに當らしめなければならぬ、亦防空は單に都市のみでなく防空運動と云ふ如きものを全國的に統一することが多いにある と思ふが如何

木戸内相 防空を國民の義務となして法規化する問題に就ては防空法が一昨年二月實施以來好成績を擧げてゐるこれは法律上防空を國民の義務なりとはしてないが將來は法律の改正も考慮したい、又防空協會の設立に就てはその目鼻がついたので明年度に於て速に實現を圖し將來戰の準備に關しては如何なる事態に際しても萬全を期すべく研究中である

臨時軍事費追加豫算へ增稅を斷行
近く議會提出の運び

【東京廿四日同盟】近く議會に提出される臨時軍事費特別會計追加豫算の增稅等は廿八日財政調査會を開いて大藏省原案を附議したる上遲くも二月中旬までには支那事變特別稅法中改正法律案及び臨時利得稅法中改正法律案として議會に提出される筈であるが、大藏省では廿三日午後八時より藏相官邸に省議を開き主稅局原案を審議した結果、總額約一億八千万圓の增稅案大項目は如何なる事態に際しても萬全を期すべく研究中である

淺田男首相缺席のため殘余の質問を保留して十一時四十五分散會

【上海廿三日同盟】五中全會の終了を待つて國府内の人事異動が行はれる模樣で、既に種々の下馬評が行はれてゐるが左の異動はほゞ確定的と見られる、行政院副院長に許世英、

淺田男首相は出席

明年度に於て速に實現を圖し將來戰の準備に關しては如何なる事態に際しても萬全を期すべく研究中である

淺田男首相缺席のため殘余の質問を保留して十一時四十五分散會

副院長は許世英か
國府愈よ人事異動
五中全會終了と共に發表

中央宣傳部長周佛海の後任は葉楚傖、邵力子等の呼聲があつたが、吳鐵城に落着く模樣で副部長には蕭同茲が内定してゐる、中央社會部長、行政委員、教育部長、陳果夫は社會部長または教育部長の何れかを解かれ、中央黨部組織部長張厲生は辭職するものと見られ、張の後任には金井琪、駱美奚等が有力視されてゐる

日伯漫談
須田町人

一體何をするんですかと聞かれると、一寸返答に困りますが、何所の日本人會でも總會だ役員選擧だとなると中々賑ひますなあ、何しろ日本人會と名の付いてる限り、馬鹿も悧巧者もスカンピンも金持も、總てを網羅して强化日本人會とやらにせにやならんと云ふのですから中々面倒ですあ

【國策】【國】【國】【國

一面戰爭一面建設

祖國日本がその運命を賭けた支那事變は今や新段階に入り、當の戰爭相手の國民政府は地方政權と化したと云はれるが、一口に地方政權と云ひその重要な近代都市の悉くが我が有に歸したと云つても、なほ占領地域に數倍する奥地諸省を持つ蔣政權が之で以て近い中に易く屈服するとは思はれぬのである、最近汪兆銘の國府脱出の如きことが起り國府の内部に一大動搖が生じたことは確かであり、汪に追隨する者も今後續出しようが之によつて直ちに蔣政權が自滅し抗日勢力が一掃されるとは到底思はれぬのである、只汪の如き人望ある要人が我方の眞意に歩み寄り和平要望の叫びを擧げたことが臨時維新政府の如き親日勢政權陣營海外華僑その他第三國邊りに與へた精神的影響が大きかつたことは否めまい

大體支那事變は宣戰布告なき大戰爭、從つて講和のない戰爭だと云はれる、抗日蔣政權がたとへ片田舎であれ生存を續ける以上、日本としては何うしても之をとつちめねばならぬ、現在全支の近代的重要都市を失ひ海港を全部閉鎖され乍らもなほ陝西四川雲南その他のいわゆる西北或は西南諸省の廣大な地域に據つてそのまゝ放置すれば今後何年に亘つても生存を續け得る條件に立つて居る、從つて我方の軍事行動はたとへ今後大會戰がなくとも、それ故に却つて小うるさい掃蕩戰を戰ひ、敵のゲリラ戰術を撃破せねばならぬ、要するに現在の狀勢では余程重大な變化がない限り、東亞再建の一日も早からんため我方は勿論支那側の有識者が望む如き和平到來は早急には望めぬものと云へよう

勿論望めぬことはそれが絶望であり絶對不可能であることはならず、日支双方共に和平運動が表面的でなくとも裏面で秘かに行はれてることは信じて差支へなく、それも單に我が占領地帶の新政權陣營のみならず汪兆銘の如き國府内部の有力分子乃至眞の憂國者達によつて相當の底力を以て胎動しつゝあることは指摘できよう、而してたとへ蔣政權は相手とせずともこの日支の東洋兩大民族の悲劇を一日も早く終熄せしめるために双方が努力することは云ふまでもなく最大の要務で、徒らに和平論促進を掛聲すべき理由はないのである

併し乍ら目下の狀勢では遺憾乍ら國府内部並に目支を取る第三國の狀態はなほ抗日一面親日新政權守立てのいわゆる建設工作と又一面この抗日勢力潰滅の破壞との兩方を行使ひ分け、蔣政權の呼號する長期抗戰に對抗して行かねばなるまい

佛ま一たは退後歩

内亂終熄の土壇場に 對西班牙政策轉換か 獨伊兩國の進出を危惧

（パリ廿三日同盟）バルセロナ陥落が切迫するに伴ひフランス政府はこれが對策確立に躍起となつてゐるが、パリ外交界の情報によればフランス政府はフランコ政權が覇權を確立した場合の獨伊兩國の進出に備へてブルゴスに代表を派遣するに決定したと云はれる、殊にボンネ外相はバルセロナが陥落すればイタリー側はスペインに對し領土的要求を提起する惧がある所以を強調、これに對抗してフランス權益擁護を圖るため是非共フランコ側に代表を派遣する必要があると主張してゐる模樣である

【パリ廿三日同盟】バルセロナ陥落の危機が切迫するもにフランス國内の關心は擧げてスペイン問題に集中、人民戰線轉落後に來るべきイタリアのスペイン進出に對し深刻な不安を抱き、イタリア義勇軍が内亂終了後もスペイン本土やバレアリック群島に踏まる場合にはこれに對抗してフランス國防線の安全を期するためフランスも亦スペイン領モロッコを占領すべしとの强硬論さへ行はれるに至つた、一方フランコ政權が勝利を確保した曉に於ける獨伊兩國の急進出に備えてフランスも亦フランコ政權に代表を派遣すべしとの說も有力に行はれてをり、更に舊臘六日の獨佛共同宣言に基きスペイン問題の處理に關する獨伊會議を開催せよと主張するなどスペイン内亂の大團圓を前にフランス國内の輿論は極度に沸騰してゐる、殊に有力紙タンが領を支持する旨の論說を掲げたことは同紙從來の保守的論調に鑑み各方面の注目を惹いてゐる

スペイン領モロッコの保障占

英佛兩國注目の的 我が在歐大使會議 東奔西走の白鳥大使

【ローマ廿三日同盟】白鳥駐伊大使は廿三日午後七時十分三原書記官を帶同ベルリンに向つた、白鳥大使は同地で大島駐獨大使と重要會談を行ふ筈だが、藤井チェッコ駐剳公使とも要談する予定である、白鳥大使はベルリンでの會談を終へた後二十六日當地發パリに赴き在歐大使會議に出席する豫定だが、我在歐大公使の頻繁な動きは英佛兩國の注目するところとなつてゐる

市統の計

大阪を遙かに凌ぐ『軍需都市』東京 工場四萬三千、職工四十四萬人

【東京發】昭和七年の滿洲事變以來、飛躍的發展を續ける「工業都市東京」の全貌が十五日市統計課から發表された市内工場總數は四萬三千九百六十一（職工五人以上）工場一萬四千三百廿八）職工總數四十四萬五千六百一人（五人以上の工場職工卅九萬八千三百五十人）設置原動機數は十萬九千五十一臺その實馬力總數七十九萬三千九百六馬力で、十二年度中の生産總額は廿四億七千八百卅六萬五百六十四圓の巨額に達した、これを前年に較べると工場總數三％職工總數十八％、原動機數十四％（實馬力數十二％）生産總額は卅五％の增加となつたがさらに昭和七年に較べると職工數八十八％、生産額は百七十二％といふ

の數字によれば

東大醫學部に

醫術を武器として 東亞建設聖業へ參加 東亞仁和會を結成

【東京二十四日同盟】興亞の大理想の結成式を擧行することになつた、東北帝大醫學部では昨年の夏滿洲巡回治療を組織し大學渡滿移民地を始め全滿各地に渡つて醫術を施し全大の成果を收めて歸朝して來研究を續けてゐたが東亞協同體の建設は政治的工作以外に文化、特に醫術の參加が絶對に必要であるとの結論に達した結果東亞大陸の醫學的研究と治療への飛躍を期す爲仁和會を結成するに至つたものである、その重なる事業は東亞大陸への進出及び治療團派遣、演會の開催等で會長には同大の近藤醫學部長を推戴、伊藤博士を始め佐竹、石川、瀬戸の各教授が顧問として會員の指導に當る筈であるが移民地を始め各地の醫療施設の材料確保の必要あるものとその程製造禁止を命じたが、一方今年度に於ける代用品補助申請四十八件の中最重大審査を經て最も有望な代用品工業進展に資し戰時日本に最も緊要なものとして補助金を出すことに決定その旨二十三日發表した、そのうち四種は人造ゴムの製造

生の動きも漸やく活潑になつて來た折から東北帝大醫學部では醫術を武器に大東亞建設聖業に身を以つて實踐する事になり廿五日東亞仁和會の黕旋、大陸衞生の研究、講黑谷の各教授が顧問として會員の指導に當る筈であるが移民地を始め各地の醫療施設の醫學部長を推戴、伊藤博士を始め佐竹、石川、瀬戸の近藤醫學部長を推戴、伊藤大陸への進出及び治療團派遣、演會の開催等で會長には同大の近藤醫學部長を推戴、伊藤代用品、ビールやサイダーの口金は何といつても金屬でなければならなかつたのだが、油を原料としたものでこの製品は生産費が耐老化性、耐寒性、耐油性が優秀なもの、また同じ大豆のこれはカスからス・フを製造するのがある、次に纖維屑を原料とする皮革代用品、ビールやサイダーの口金は何といつても金屬でなければならなかつたのだが、國から大量に輸入される大豆油を原料としたものでこの製品は生産費が耐老化性、耐寒性、耐油性が優秀なもの、また同じ大豆のこれはカスからス・フを製造するのがある、次に纖維屑を原料とする皮革代用品、ビールやサイダーの口金は何といつても金屬でなければならなかつたのだが、うまく機ぎ合せ壓縮すれば立派鉛には出來上ることになつた、補助金を受けるに決したもの左の通りである

一、合成ゴムの製造
二、クロロプレン系合成ゴムの製造
三、代用ゴムの製造
四、多硫化系合成ゴムの製造
五、大豆粕よりステープルフ
六、アイバーの製造
六、屑纖維を主原料とする皮革代用品の製造
七、セラック及びコーバルガム代用品の製造
八、人絹、紡出用、つむぎ口の製造
九、壜鑵パツキングの製造

廣義國防の意義と五ケ年計畫の解說（上）

（分子の團服にまで至つてをらず、我方としてはなほ暫くはゆる建設工作と又一面この抗

時代の寵兒に斷 「インチキ罷りならぬ」と商工省 漸く代用品を統制

【東京廿三日同盟】非常時局の波にゆられて雨後の筍のやうに族生した代用品の中には素晴しいものもあるかは別問題、物も相當多く商工省では材料確保の必要あるものとして補助金を出すことに決定

に必要の程度に應じて分割支出されるものとし其の額は毎年其の都度決定する、而して本計畫實施に必要なる經費に充當すべき財源は概ね次の如きものである

（イ）爲替取引上既に設定され又は將來設定されるものとあるべき稅による收入

（ロ）國庫の作用が協力したる銀行業務によつて生ずべき利益

（ハ）既に海外に蓄積せられたる及び將來蓄積せらるべき金塊の處分によつて生ずべき利益（ブラジルは今日迄に既に約廿八トン以上の金塊を海外に送附蓄積してゐる）

本法令の意圖する最終目的遂行の爲必要としたる信用の設定（紙幣發行を含む）により生ずべき利益

（ホ）本法令に豫定されたる財源を集中するため銀行に設定せられたる經費の一〇％以上を人件費として支出することを許されないのうち四種は人造ゴムの製造國から大量に輸入される大豆油を原料としたものでこの製品は生産費が耐老化性、耐寒性、耐油性が優秀なもの、また同じ大豆のこれはカスからス・フを製造するのがある、次に纖維屑を原料とする皮革代用品、ビールやサイダーの口金は何といつても金屬でなければならなかつたのだが、うまく機ぎ合せ壓縮すれば立派鉛には出來上ることになつた、補助金を受けるに決したもの左の通りである

一、合成ゴムの製造
二、クロロプレン系合成ゴムの製造
三、代用ゴムの製造
四、多硫化系合成ゴムの製造
五、大豆粕よりステープルフ
六、アイバーの製造
六、屑纖維を主原料とする皮革代用品の製造
七、セラック及びコーバルガム代用品の製造
八、人絹、紡出用、つむぎ口の製造
九、壜鑵パツキングの製造

廣義國防の意義と五ケ年計畫の解說（上）

【ローマ廿三日同盟】白鳥駐伊大使は廿三日午後七時十分三原書記官を帶同ベルリンに向つた、白鳥大使は同地で大島駐獨大使と重要會談を行ふ筈だが、藤井チェッコ駐剳公使とも要談する予定である、白鳥大使はベルリンでの會談を終へた後二十六日當地發パリに赴き在歐大使會議に出席する豫定だが、我在歐大公使の頻繁な動きは英佛兩國の注目するところとなつてゐる

ゼツリナ大統領が新聞記者團との會見に於て、近き將來に第一〇五九號に於ては「該計畫實施の爲め本年度に支出せらるべき經費」に就き規定し

聯邦政府は本年一月十九日附を以て第一〇五八號及び第一〇五九號の二法令を發布し第一〇五八號法令に於て「土木建設及び國防に關する特別計畫並に其他の措置」を規定し

第一〇五八號法令の前文に示された所によつて該計畫が如何なるものであるかを見るに

一、一九三九年度豫算は歳計に於て約五四七〇コントスの余裕を見積り得て財政は多少樂觀すべき狀態にある

二、政府今次の計畫は決して得るから心配は要らぬ、それ此の如き般政務の成果を損ふものでは無い、即ち新規計畫は全く一九三九年度豫算と關係なく實施される

三、今次の計畫は所謂基礎工業例へば鐵工業其他の如き設を實施する計畫、土木建設の促進、國防の完成は三位一體不可分の計畫と見るべきで、一部論者の云ふ如く之を別個の計畫として考ふることは聊か當を得ないと思はれるのである

次に第一〇五八號の規定に基き今次の計畫が如何なる相貌を呈してゐるかを檢討して見やう

一、本計畫に要する經費は先づ三〇〇萬コントスと豫定されて居り、之を五ケ年間

東亞仁和會を結成

東亞建設聖業へ參加

醫術を武器として

東亞仁和會を結成

時代の寵兒に斷

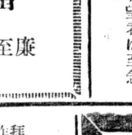
廣義國防の意義と五ケ年計畫の解說（上）

堀出物

三五年型
シエブロレー
貨物自動車三噸積（六車輪付）格安に讓る
詳細左記へ
日伯社代理部

社告

セントラル　マリリア　金子佳央
ビリグサ　安藤國雄
アラサツーバ　小畑秀雄
バウリスタ　鈴木典
延長線　手島明己
北パラナ方面　清地幸操
聖市郊外　田中行雄
右各出張員を出張致させて居ります、諸賢の御配慮を願上ます
日伯社營業部



賣家

敷地面積10×31二室及コジニア付の家、好條件、日本病院の近く R. Jorge Tiburcio 1332 に在り御照會は
Sur. Main
R. General Carneiro, 85

貸アルマゼン

市内商業區 Rua Barão Duprat 317 に在る二階立の建築物、各階11×25の、アルマゼン付、各種會社向き、御照會は Rua Anhangabahu, 712

女中さん

十七、八才より四十才位までの住込の方、裁縫學校へ通學の余暇あり、希望者は至急日伯社出張所へ

賣店

洗濯屋そのまゝ讓り度し希望者は至急左記へ御問合せ下さい
チンツラリア
ノーバ・ジヤポネーザ
聖市ブエノデアンドラーデ街五四四
電話七・五〇一九

急募

青年、四名
少年、三、四名
無經驗者にてもよし
女中さん、高給支拂ひます
御希望の方は至急左記へ
チンツラリア・コスモス
聖市フレイカネカ街四三
電話七・一一四〇

A. TABACH & CIA

Rua 25 de Março, 771 - Tel. 2-5917
SÃO PAULO
商物卸及物間小
ドラベド用ロ及エスケイエ
下靴の評判　印ルテンスタイン
富豊庫在
廉至格價　なし掛値

急募

ミシンに經驗ある御婦人　數名
ミシンに經驗なき御婦人　數名
年齢を問はず、乞御來談
富士屋運動具店
聖市タマングレ街三四六
電話七・六九五六

チエテ
アリアンサ
方面購讀者各位

謹啓愈々御清榮之段大慶の至りに存じます
陳者本紙購讀料集金其他に就き從來チエテ青年聯盟並アリアンサ野球部に御依頼御配慮を煩はして居りましたが都合により本年度より直接本社出張員を參上致さす事と相成りました
右御諒承の上今後共何分の御高配を偏に願上ます
昭和十四年一月
日伯社營業部

榮養界の驚異

福田屋　ミルク・キャラメル
風味絶佳、滋養豊富
榮養　カルシウム・マカロン
齒骨と胃腸の强化、健康の增進、味覺甚だ好し
福田屋製菓製麵工場
リンス本店　Caixa Postal, 208　Phone 20-145
バウルー支店　R. Bandeirantes, 6-86　Phone 344

閑靜なる貸部室有り
下宿人歓迎

おいしいお食事は皆様のホテル さつまや

稻葉伴藏
聖市ピニエイロス
イグアテミー街六番
電話八・三七一五

移轉御通知

拜啓祈様には益々御清榮のこと存じ御喜び申上ます
昨年中は絶大なる御引立に預かりました事を厚く御禮申上ますと共に本年も舊に倍し御引立の程偏にお願ひ致します
扨今般お客様の御便宜を計る爲め左記の場所に移轉致しまして御用命をお受けすることゝなりましたから御承認お願ひ致します
先は年始の御挨拶を兼ねて移轉御通知まで
移轉先
マリ、ア市バエス・レーメ街三〇九
ミンガー・ミシン會社マリ、ア代理人
太田元良
郵函

父熊吉儀豫而病氣療養中の處去る一月六日午後六時遂に永眠、翌七日カフェランジヤ共同墓地に埋葬致候間生前厚知諸賢に謹告候也
尚葬儀の際は御多忙中にも不拘、渦分の御香料を賜はり且、態々御會葬被下候段難有厚く御禮申上候
昭和十四年一月十九日
親類
菅山八郎　菅山新
菅山洪　菅山鶯
菅山吉光　菅山輝
福島ヨシ誓　高橋増次
磯谷丑次郎　佐藤清
佐藤清造　小山實
能島高次郎　仲山稠
田中規雄　西森一郎
濱田榮治　上藤清太郎
齊藤留治郎　舟橋徳三
渡邊林三郎
友人

事変をめぐる 時局讀本

漢口陷落までに幾らかゝつたか？

戰費は計三十一億二千萬圓也

日露役は戰期十四ケ月で十七億

昨年上海攻略當時陸軍省で、且ての日露戰爭と今度の支那事變との戰鬪能率を調査したものによると、日露戰爭では奉天攻略までの一日の進軍速度は一・二キロ、これに對して支那事變では一二・六キロ、悠々十倍を突破するスピードだ、戰爭を最るといふのも妙な話だが近代戰はスケールも大きくなつたがスピードも大きくなつた

今度の戰時豫算は事變發生から十三年春の通常議會で議決された例の四十八億五千萬圓まで通算して、總額七十三億九千萬圓といふことになつてゐる、これは事變勃發當初の應急處置としての第二豫備金の二千萬圓、次いで八月の臨時議會によつて議決された五億圓、さらに九月の戰時議會によつて議決された二十億二千萬圓、それに十年通常議會の四十八億五千萬圓を通算したものである

ところでこれが漢口陷落までにどれ程費されたかといふ問題だ、戰費豫算は非常特別會計だから、何時から何時までといふ年度はない、必要となればいくらでも使はれるし、またそれだけ必要のない場合、または軍需品產業設備等が、それだけ喰ひきれないといふやうな場合には、當然豫算も殘ることになる（我國の場合にはそんなことはないが）

さてしからば、今度の漢口攻略までの戰費は、はたしてどの位になつたか、こゝに幸ひ漢口陷落直前、九月十四日現在までの公債發行額について、大元締の日銀が調査したものがある、これによると事變發生以來今年九月半までの公債發行額は四十二億三千萬圓、このうち一般會計分すなはち赤字公債が十一億三千萬圓あるので、結局純事變公債は三十一億圓といふことになる、もちろんこれがぴつたりと漢口陷落までの戰費に宛てられたかどうかといふことはほんたうにはおしやか樣にも解らないのだが、ともかく一般的な推定をもつてすれば、この三十一億と、當初の應急處置として繰込まれた二千萬圓、計三十一億二千萬圓が漢口の死命を制するまでの戰費といふことになるだらう

さすがに國初以來の莫大な戰費だ、しかしこれを七十三億九千萬圓の總戰費に引き當てゝみると、實に格安にあがつてゐる、七十三億九千萬圓といふのは事變以來昭和十四年特別豫算決定までの分と見るのが常識だ、するとこれを月割にすると三億六千萬圓余に當る、ところが今日までの事實では、上海、南京、徐州の兵一日十五圓七十錢を費した事實からみれば、愈々もつて我が皇軍の眞劍さに感激しなければならない譯だらうだけに皇軍將士の苦戰も想像に餘りあるといふべきだ

今度の事變は冒頭にいふ通り、日露戰爭時代の十倍餘の能率だが、それを豪所からみると日露戰爭は戰期十四ケ月で戰費十七億、月割一億六百萬圓、兵一人一日の戰費二圓四十錢と推定されてゐる、これに對して支那事變の兵一日當りは十倍どころか問題にならない

すでに二十年前世界大戰に費やされてゐる、これに對して支那事變の兵一日は、二十五萬圓、海軍に對して、二十五萬圓、海軍に對して、二十五萬圓、海軍に對してもその都度十萬、十五萬づつの献金し、現在までに二十五萬圓、それぞれ献納してゐる、所が更に大きいのは厚生省と軍人援護會宛の物で、この兩者に、出しも出したり各百萬圓づつあつさりと投げ出してゐる、これを合計すれば、服部氏一家の献金二百八十萬圓といふことになる、これは凡らく今度の鉄鋼献金の筆頭だらう（尤も三井などは母體が十一家に分れてそれが合名會社や報恩會等いろいろな方面から、總計したことになるので、總計したら巨額なものになるは當然だが）尤も服部氏の今年あたりの所得額などをみても、三井、三菱、住友の總本家に續くといふやうな豪勢ぶりであり、金も呻つといふものは遠ひないが、金もなか〳〵出せるものではないといふのが常識になつてゐるのだから、今度の第二世の出しつぷりのよきには、當局方面も大いに感激してゐるらしい、それとともにだんぜん大口献金の名を博したものは、これまたもに大口の皮切りといふところだつたが、當の二代目恒氏も先日引き續いて死んでしまつた

これらから下になると、個人の献金ではすゝと桁が小さくなるのはやむを得ないだらう、その中で拔群なものをとると、野田醬油王國の總本家茂木七左衛門氏の陸海軍を通じての二十萬圓、直方市商業會議所會頭野上辰之助氏の同じく二十萬圓だ、醬油王國の二十萬圓は必ずしも驚くに足らない、むしろこれに並んで十萬圓、海軍に二萬圓と華々しく出た、陸奥の豪族酒田の本間（光正氏）だ、日本刀飾緒に卒業三百口揃へたところなどは、さすがに數百年來の豪献金の最高といつていゝだらう

これらに次いでは昨年九月早々、日本刀三百口、陸軍に二十萬圓、海軍に二萬圓と華々しく出た、陸奥の豪族酒田の本間（光正氏）だ、日本刀飾緒に卒業三百口揃へたところなどは、さすがに數百年來の

日本一は服部時計王

断然ツバ拔けて二八〇萬圓

献金は誰が一番かたし番

抗戰いよ〳〵一年有半以上になる、その間銃後の献金なつてゐるか、その中には我が陸海軍及び厚生省、軍人援護會に殺倒して數にして十八萬九千二百三十八口、もちろんこの中には會社、團體等の集團的献金が少からざる數を占めてゐる（むしろこれが主要部分だが）いまこのうちで献金としてもつとも大向ふを呻らせるものは個人の大口献金だ、しかしこれは興行價値があるだけに、百萬圓クラスなどがさう澤山あるといふ譯にはいかない個人では數十萬圓出したら相當大きなものだといはなければならない、何しろ年賦で納めたりするる從來の寄附などとは異つて今度のばかりは正眞正銘の現ナマをどかりと積まなければならないのだから

しかし今さらいふまでもなく世の中には金持ちはある、したがつて、會社などのやうに軒並みに二十萬三十萬といふやうな譯にはいかないが、なか〳〵いゝ加減な台紙などが躍ぎしりしても敵はないやうな大手筋もないではない

そのもつとも代表的なのは服部時計の第二世玄三氏だ、これは斷然ツバ拔けて、陸軍めての方をみると事變發生直後の十五萬圓を皮切りに、二十五萬圓、海軍に對して合計二十五萬圓、現在までに二十五萬圓、それぞれ献納してゐる、所が更に大きいのは厚生省と軍人援護會宛の物で、この兩者に、出しも出したり各百萬圓づつあつさりと投げ出してゐる、これを合計すれば、服部氏一家の献金二百八十萬圓といふことになる、これは凡らく今度の鉄鋼献金の筆頭だらう（尤も三井などは母體が十一家に分れてそれが合名會社や報恩會等いろいろな方面から、總計したことになるので、總計したら巨額なものになるは當然だが）尤も服部氏の今年あたりの所得額などをみても、三井、三菱、住友の總本家に續くといふやうな豪勢ぶりであり、金も呻つといふものは遠ひないが、金もなか〳〵出せるものではないといふのが常識になつてゐるのだから、今度の第二世の出しつぷりのよきには、當局方面も大いに感激してゐるらしい、それとともにだんぜん大口献金の名を博したものは、これまたもに大口の皮切りといふところだつたが、當の二代目恒氏も先日引き續いて死んでしまつた

これらから下になると、個人の献金ではすゝと桁が小さくなるのはやむを得ないだらう、その中で拔群なものをとると、野田醬油王國の總本家茂木七左衛門氏の陸海軍を通じての二十萬圓、直方市商業會議所會頭野上辰之助氏の同じく二十萬圓だ、醬油王國の二十萬圓は必ずしも驚くに足らない、むしろこれに並んで十萬圓、海軍に二萬圓と華々しく出た、陸奥の豪族酒田の本間（光正氏）だ、日本刀飾緒に卒業三百口揃へたところなどは、さすがに數百年來の豪献金の最高といつていゝだらう

これらに次いでは昨年九月早々、日本刀三百口、陸軍に二十萬圓、海軍に二萬圓と華々しく出た、陸奥の豪族酒田の本間（光正氏）だ、日本刀飾緒に卒業三百口揃へたところなどは、さすがに數百年來の

輝やく戰果

支那軍の俘虜十三万八千餘

鹵獲品では彈丸が筆頭

一昨年七月支那事變が始まつて、そのあつて、その後の殘敵掃蕩、治安の回復によつて敵の投降する者は月に一萬人にものぼる現況だから、これを通算すると物凄い數になる、鹵獲兵器の數も直接我が兵隊さんが手中にをさめたものゝみを發表して、敵が月以降十二萬人を加算して概ねこれは今迄の事變が土臺としてのもの或は遺棄した兵器を拾ひあげるならこれ亦何倍かに激增する

今陸軍の發表を土臺としての概數を求めるならば

北支方面　七、三〇〇人
揚子江方面　三、七〇〇〇人
察哈爾方面　一、〇〇〇人
上海方面　一、五七〇人
河南方面　二六六人
南支方面　二〇〇人
漢口方面　三、〇三六人
計　一八、〇三六人

（徐州會戰では殲滅戰を行つたため、俘虜は極く少數である）これに殘敵掃蕩、治安工作等で捕へた俘虜を北中南支各月一萬人宛とすると昨年八月以降十二萬人を加算して概數十三萬八千三十六人を得らる

△鹵獲品は小銃（自働小銃を含む）輕機關銃、機關銃（高射機關銃を含む）拳銃、槍、擲彈筒、青龍刀、銃劍、槍、擲彈筒、野、野山砲（十五糎級野重砲を含む）迫擊砲、重砲、高射砲、戰車砲、裝甲自働車、戰車、自働車、自働貨車（貨車）、飛行機、探照燈、機關車、客車（貨車）、探照燈、裝甲列車、無線器、小銃彈（M.G.L.G彈を含む）ダムダム、手榴彈、野山砲彈、ガス彈、鉛拳銃實包、擲彈筒榴彈、鉛拳銃、投下爆彈、筒擲彈、迫擊砲彈、重砲彈、地雷、信管發筒類、機械水雷、馬、防毒面、ガソリン、器具類等、その大量鹵獲地は京津地方、察哈爾作戰、京漢線津浦線方面、上海作戰太原攻略戰、江北作戰、徐州會戰、臨海線作戰、南支作戰、武漢作戰等の廣範圍に及んでゐる、主なるものの概數は

○廣東作戰
自動車　三六
火砲　一五〇
機關銃　一六三
小銃　九二
各種砲彈　三、三五〇
○漢口作戰
自動車　九〇
火砲　三〇四
機關銃　二三三
輕機關銃　一、〇〇四
各種砲彈　八、〇二八
手榴彈　八、七一五
地雷　二六〇
重砲　一〇〇
野山砲　一三一
重機關銃　三六一
輕機關銃　三六七
小銃　一、四三七
○徐州會戰後までの小計
自動車　一五〇
火砲　一六三
機關銃　九二
小銃　一八〇、四〇六
輕機關銃　六、六八五
機關銃　二、八七八
迫擊砲　一、〇五一
重砲　二一八
戰車　二七五
飛行機　三
小銃彈　一三、三三三、五九五
迫擊砲彈　一、七一七、八一一
重砲彈　二〇八、二一六
○その後揚子江、河南方面で

國史異聞

史上の「糞」迷信

一、尿に關する世界的迷信

和銅年間、これまで地名の「呼唱が餘りに亂雜になつてゐるからと云ふので、成るべく漢字二つに切りつめ、しかも嘉字を選べと云ふことを勅令した事がある

人名にも同樣、一層嘉名を選ばれむばならぬ筋合である のだが、事實はさうでない、奈良朝時代から平安時代にかけての人名位珍妙なのはどこの歷史にもないだらう、鮪だとか鮎だとか堅魚だとか魚の名をあさりつくした揚句、尿や屎などとつけて居る、全く嘉字を選べと云ふことを勅令した事がある

「廣東新語」と云ふ書に「東莞多く屎を以て兒女の乳名と爲す」之を賤しむるは之を貴ぶ所以なるか、男を屎哥と曰ひ、女屎妹と曰ふ」とあるが昔の日本は全くこの通りであつた、「古事記」や「日本書紀」にも屎などと云ふ人はいくらもあるが、人皇時代になつて屎の字のついた人の中での出世頭は歌人として有名な紀貫之だらう

貫之が幼名阿古屎と云つたものであることは、その小傳を讀んだ人の必ず知つて居ることだと思ふが、貫之の父母は一體何が故に、こんなロにするも穢らはしい名をその愛兒につけたのであらうか、ここで、あの時代の人の子に對する命名の古俗とその心理とを研究してみる必要がある

近來人は名を一種の符牒位に心得て居るやうだが、昔はさうでない、名前を非常に大切に考へたもので、名は決して抽象的なものでなく、實體であると信じて居たものである、それがどうして嫌やな汚穢が混つて出來たからだと云ふ、オノコロ島傳說もあるさうだが、この神社はそれには關係がないのである

二、糞を神體とした神社の話

まことに汚い話で恐れ入るが、序だから仕樣がない、人糞を御神體とした奇拔な神社が日本に唯一つある

日本は神國と云はれてゐるだけに、神社の數はどれだけ多くあるか知れぬが、その數多い神社の中で最も珍らしい神社だと思ふ、處は香川縣の志々島である、この志々島も大昔は尿々島と書いたものである

何時の頃かよく分らぬが、最初村でこの神社を建立した時、何を祭り、何を御神體とするかについて、いろ〳〵議論が生じて治まりがつかなくなつた、只漠然島上の先祖と云ふ志々島は多度津の西方に當つてゐる瀬戸内海の一小島で、今の行政區劃から云ふと三豐郡の榮島村に屬し、その一大字となつて居る問題の御神體はこの孤島の村社十束神社にある金毘羅樣でなくてはならぬと云ひ、又或る者は天神樣がよいと主張し、迚も意見がまとまらなかつた、そこで一座の某長老の提議に基き、祭るべき御神體を決することにしたのである、で、その長老の提案と云ふのは、島の海岸の或る箇所に四隅に青竹をたて注連縄を張りめぐらし、いとも壯嚴な神域を設け、この箇所へ最初に漂着するものは、それがどんなものであらうとも、それを御神體として保存し、それを御神體として崇拜することにしやうと云ふ村民も、「それこそ何かの瑞兆に相違ないと思ひ直した」と云ふ東新誌の所說同樣「之を賤しむは之を貴ぶ所以」と云ふ東莞人同樣の思想があり、それが潜在して居たからではあるまいか

（完）

ソ聯の軍階級

最高	元	陸・空軍
一	一等軍司令官	海軍
二	二等軍司令官	軍政治部（陸空海軍共通）
三	軍團長	內務人民委員部（舊ゲ・ペ・ウ）
四	師團長	民警
五	旅團長	以上を通じて該當する通稱
六	大佐	一等軍司令官
七	少佐	二等軍司令官
八	大尉	一等軍司令官
九	上級中尉	二等軍司令官
十	中尉	軍團政治委員
	中尉	師團政治委員
	中尉	旅團政治委員
	中尉	聯隊政治委員
	中尉	大隊政治委員
	中尉	國家保安委員
	中尉	國家保安上級中尉
	中尉	國家保安中尉
	中尉	國家保安下級中尉
	中尉	民警上級中尉
	中尉	民警中尉
	少佐	民警少佐
	大尉	民警大尉
	大尉	民警大尉
	少將	民警少將
	中將	民警中將
	大將	民警大將
	大將	民警大將
	大將	民警大

スポーツ

第一回

傳統の偉力を發揮して バストス豫定通り優勝

……パ延長線野球大會

パウリスタ青年聯盟主催の第一回パウリスタ延長線野球大會は去る十四、十五の兩日マリ、ア市青年聯盟グランドに於てマリ、ア、ポンペイア、バストス、パウルーの四チーム參加の下にリーグ戰法を採つて華々しく行はれたが、古豪の貫祿を遺憾なく發揮したバストス、よく群敵を制壓して優勝した

入場式　午前九時（第一日）パウルバストス、ポンペイア、マリ、アの順に入場　村田青聯理事長　開會の辭　祖國非常時大陸に戰ふ皇軍將兵に感謝の黙禱　菅山副會長　挨拶　瀬木審判長の注意　木曾マ軍主將の選手一同を代表して宣誓

始球式　瀬木審判長右手を高く上げてプレボールを宣し小出會長鮮やかに始球、白球糸を引く如く鍛冶パウルー捕手のミット、ツ、ミの音響かせて戰の幕を切つておとす

バストス　對　パウルー

バ＝0 7 6 0 0 2 0……15
パ＝0 0 1 1 0 1 0……3

先攻バストスに開始、球審土屋兄、塁審岡本、洞口、武田　開始九時五十分終了十一時三十分所要時間一時間四十分　バストス二回七點三回六點と強豪振り遺憾なく悠々と戰をすゝめ更に六回二點を加へ十五點を記錄せるに對し、パウルー新鋭の氣元氣一杯に突擊すれど實力の差如何とも出來ず三、四、六回に各一點を酬しのみにて敗退した、然し三、四兩回の得點は共に堂々たる安打に依るもの、來るべき秋に備へよ

バ＝4 1 0 0 7 0……22
ス＝2 2 0 2 0 0 6

パウルー		バストス	
5	見	4	柳
4	宿	5	橋
5	屋	8	中
8	川	3	垣
3	上	2	忠
2	鍛	9	中
9	治	7	德
7	高	1	田
1	竹	6	中
6	齋		田
	平		中
	藤		西
	田		吉
	塚		畑
	弟		中
			田
			中
			畑
			前
			西
			畑
			中
			田
			中

ホームヒグシヨン

近眼がすゝむのは意外な病氣の證據

氣づかず後で苦しむ中年者に眼科醫が尊い注意

四十歳すぎて

四十から四十五六になると糖尿病で苦しめられる人が多くなります

この病氣の存在を知るには尿の檢査が必要です、多くの罹病者のなかには自分が糖尿病であることを長い間知らずにゐるものが少くありません、それは糖尿病であるといふことを知らぬために、尿を檢査しないからですが、この病氣は、

必ずしも

尿の檢査をまつまでもなく、他の方面で病氣に罹つてゐるか、どうかを知る事も出來るのです

眼がそれですまづ近視ですがこれは廿四、五歳くらゐで度の進まなくなるものですが、それを四十、四十五になつて今まで近視でもないものが急に近視となり、度が急激に進むやうな時、その人に糖尿病が潜伏してゐる場合が少くありません、しかし白内障のこともあるので

この場合

はその方の檢査も必要です

糖尿病のときには、虹彩炎（茶目のことゝ）の來ることもあります、これなぞも私たちが見ると、他の場合とちがつて特徴をもつてゐる

つぎに糖尿病のときは身體に

なかなか

なほらぬものですが、眼でもおなじやうなことがあります、起初は眼がかゆくてふちがたとれる位に夢中になつてこすり、あとでふちがたゞれたり、物貰ひが出來たりしてなかゝゝなほり悪いものです治療の結果一時よくなりはしますが、何度も何度も出來てかゆいものです、このやうなことで尿檢査の結果、糖尿病を發見することもあります

この病氣にかゝると眼にはいろいろの變化が來ますがその時には全身的にも喘喉がかゆくてかさ〳〵となり無性に水が飲みたくなつたり、或ひは

甘いもの

が食べたかつたり、お腹がすいて困るといふやうな、全身症狀も出てゐるのですが、多くは年齢のせゐだ位で氣にもとめず放つておき眼科へ來てはじめて糖尿病を發見されるものが相當あります

かやうな風で糖尿病の場合は眼にも症狀が現れるので、その場合は必ず尿の檢査をして確めその方の治療をしなければなりません

髪を美しくしたいなら ヒステリーは禁物

西洋の醫者の意味深い報告

美・容・醫・學

【問】私は今までパーマネントをかけてゐましたが、今度いろ〳〵の都合で中止することになりましたついては今までに相當毛がいたんでをりますが、なるべく早く長い頭髪にしたいと思ひます、その方法をお知らせ下さい（山口A子）

【答】パーマネントウエーヴは、もと〳〵西洋のものですから、日本婦人がかけると頭髪が赤くなつてお困りのやうですが、パーマネントを中止すれば、下から眞直ぐで眞黑な髪が生えて來るますから、自然にはふつておいても赤い髪はなくなる譯です

どうしたら

早く髪を長くする事が出來るかと申しますと、まづ第一は髪が毛先で切れないやうに先の方が箒のやうになつてゐたら丁寧に一本々々切るか、毛先を焼かしします、さうしませんと根本で二寸のびても、毛先で一寸割れて切れたのでは一寸しか伸びない事になります、これについてライプチヒのシュワーケといふ人が面白いことをいつてゐます

「人間には生物電氣が體にあつて、その過剰は頭髪の先から放電されてゐる、煩悶、憂愁、不安が心中にある時には陰電氣が頭髪から放電される

こんな能狀

の時には頭の皮膚の筋肉が收縮してそれが頭髪の榮養障害となる、これに反して興奮してゐる時とはづかしがつてゐる時には陽電氣が放電して同時に頭皮の筋肉が弛緩した狀態になり、頭髪の榮養を運んで來る血管が擴がつて、髪の榮養上よい結果となる

こゝに面白い事は美髪を望む人は髪を結ばずに

少女時代ー「お下げ」

のやうにしかも一束でなく、二本か四本の「お下げ」にしてゐるすやうにすると、これが髪の成長には最もよい狀態なのです、一日の内なるべくこんな狀態におく時間が長いほどよい、その上に前に述べたやうに女性らしく羞恥を含んだ氣持を保ち續けてゐることが美髪の秘訣である、といつてゐます、これは大變興味があり考ふべきことだと思ひます

家庭のお仕事では何がいちばん身體を使ふか

洗濯？拭き掃除？それとも……

お裁縫や拭き掃除など、女の家庭内の仕事といふものもこま〳〵と數多いものですが一體どんな

【仕事】

が一番身體をつかふことになるでせうか？まづお裁縫ですが、針仕事を一時間すると、體重一キロについて○、九八五八カロリーを消費します、だから體重五〇キロ（十三貫五百）の人ならザツと五〇カロリーを消費するわけ、同樣に體重一キロについて、一時間のカロリー消費量をいろ〳〵のお仕事について調べてみると

【食器】

洗ひは一、八五三丸カロリー、大根刻みは二、四〇〇〇カロリー子守りは二、三一六九カロリー、ハタキ掛けは二、五五三五カロリー、ハキ掃除は二、九一八三カロリー、米とぎは二、九五七七カロリー、洗濯は四、三三八〇カロリー、拭き掃除は四、六四三六カロリーを消費します、つまり洗濯や拭き掃除が、家庭内の仕事では、一番身體をつかふことになります

◉ 汚れたアルミの器具

色がついたり、褪せたりしたアルミニュームの豪所道具をキレイにするには、約一リツトルの水に酢大匙二杯、酒石酸茶匙二杯を入れた中で約四分間煮ます、それでキレイにならなかつたらもう少し煮てから、ゆすぎます、これが普通アルミニューム製品といふものは、その表面に酸化膜ができてゐるものですが、これは酸に溶けるものですから酢や酒石酸などの酸で煮ると溶けてその後に再び新たなアルミニュームができるのでキレイになるワケです

◉ 奥さま便利帳

ボーツ用の鍾の低い靴の場合は、濃目な色に、絹物の服の場合――特に盛裝に近くなる程淡色を選ぶのが原則です、また夏に淡色で、冬はいくらか濃いものが常識ですが、それは勿論靴や洋服の色調から來てゐるのです、從つて黑と茶や紺等の幾通りかの靴をもつてゐる人は二通りの色の靴下が必要なわけです、なほ靴下は一色の靴下を同時に三枚位もとめておくやうにすると互に融通が利いて結局經濟です

靴下の色に案外無關心ですネ

―選び方の標準は？―

靴下の色はたゞ好みでいゝ加減にきめられるやうですが、實際は一番目立ち、洋服や靴の色をぶちこわしたり、生かしたりしますからその選び方の標準を申上げます

服の色

大體靴の色は洋服の色に準ずるものですから靴下は靴を對照として色をきめると成功します、現在用ひられる靴は黑、茶、紺の三系統ですが、黑い靴の場合は靴下の茶色はやゝ淡い黑すんだもの、濃いにせよ淡いにせよ幾分ダークな色調のものが調和します、これに反して茶色又は紺色系統の靴下が適當です、いはゆるサンダンといはれる明るい陽やけ色卽ち赤味と黃色みを適宜に含んでゐる茶色です

靴の形

次に靴の形から申しますと、スポーツ用の鍾の低い靴の場合は、濃目な色に、絹物の服の場合――特に盛裝に近くなる程淡色を選ぶのが原則です、また夏に淡色で、冬はいくらか濃いものが常識ですが、それは勿論靴や洋服の色調から來てゐるのです、從つて黑と茶や紺等の幾通りかの靴をもつてゐる人は二通りの色の靴下が必要なわけです、なほ靴下は一色の靴下を同時に三枚位もとめておくやうにすると互に融通が利いて結局經濟です

歯をみがくだけでは防げぬムシ歯

なぜ都會の子に多いか

歯などろくに磨かない農村の子供に、むし歯が少く、反對に口腔衛生をやかましくいひ、歯磨きを重んずる都會の子供に、むし歯が多いといふ矛盾はどこにあるのでせうか？ また

（都）

會地でも、上流階級の子供にむし歯が多く、下層階級に少いのはどういふわけでせうか？ 最近慶應大學醫學部防醫學教室で東京市の上流區域の小學兒童と下層區域の小學兒童とについて調べた結果によりますと上流階級の兒童には、背のひよろ長いのが多く、而もこの背の高い子には、むし歯も多くありましたが、下層階級の兒童は、背が低くがつちりした體格の持主が多く、むし歯が非常に少いことがわかりました

この原因は、上流階級では下層階級に比較し、砂糖の入つた物や、肉類を多くとるため、血液の中の酸が多くなつて骨を弱くし、身長が細長くなる一方、歯も侵されやすくなるのだと考へられます、今まで一般に考へられてゐたやうに

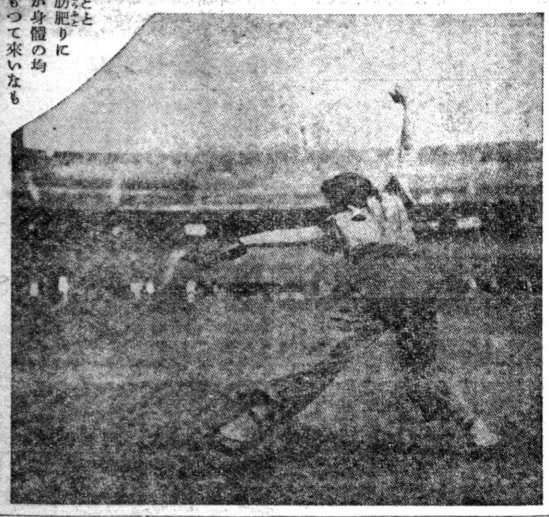
（砂）

糖が直接歯に着いてむし歯の原因になるのではないのです、それがむし歯の原因になるのではないのです、從つて、たゞ歯磨きを朝夕使ふばかりでは、むし歯の豫防は完全ではありません、むし歯を豫防するには、なるべく甘いものを少くとることも肝要ですが、一方最近白砂糖の害を防ぎ、榮養價の高いといはれてゐる黑砂糖を用ひることなるのいよいのです

アメリカの女學校では野球が正科

アメリカ女子野球團一行卅名が先頃日本に行きましたが、アメリカでは土曜の午後、日曜など公園では婦人野球チームが熱戰を演じてゐるのが見られます、三、四年前から國民の保健を尊ぶ建物から義務教育の主體である種のハイスクール當局にひろひ上げられ、その數ある運動種目のうちの正科に加へられてゐます

これまでの運動などと違つてとかく、脂肪肥りに陷りがちな彼女らが身體の均せいをとつるのにもつて來いなものゝことゝて忽ち全米にひろがつてゐます



三大附錄きつ

第一附錄別冊 長篇小說傑作集

第二附錄別冊 各界美人花形大寫眞帖

第三附錄 軍歌・愛國歌謠集

皇軍慰問（映画、レビユー、芝居、琵琶、音曲、舞踊等々各界の美人總動員、目ばゆいばかり艶しき美女二百數十名！）グラビヤ大判刷

携帶便利

今事變は勿論日清日露從時代まで盛めた

最近スコツトランドの北方にあるオークニー諸島で發掘された古代村落の遺跡は紀元前十五世紀頃のもので、石器時代から青銅時代へと移りつゝあつた土着のブリトン人が殘したものと判明した

×

昨年春メキシコは南カルフオルニアにあるモハヴエ河流域を襲つた豪雨は洪水のゝちこの地方に二六平方哩の湖水を殘して行つた、この湖水は今後三ケ年間は存在するものと見られてゐる

×

林檎の害虫はその種類が非常に多く、一寸數へたゞけでも五〇〇以上もあるアフリカで狩られた巨大な象を殺してから幾つかに切つて目方を秤つた結果によると、その生前の目方は一四、六四一ポンド（一七、九貫五二六〇匁）と推定された

長篇小説傑作集

「世話丸髷」小島政二郎……「母のみる夢」竹田敏彦……「南京お辰」川口松太郎

新年特別號

大長篇

新連載三篇

明治天一坊　傳奇小説　為政の怪貴族、日本中を騒がす明治の奇聞！！　山口松太郎

家庭の旗　家庭小説　貞淑美貌の夫人に絡々と迫る世間苦、人生苦！！　山岡莊八

南海の祕密　軍事小説　南支那海から太平洋へ！日本男兒の意氣燃ゆ。　福永恭助

新春漫画サロン

廣東の人を語る座談會

廣東攻略の日

陸軍省情報部の山本少佐を囲んで（つゝで開催された）現地の支那人の座談會

踏止たつ

從軍カメラマン座談會

北支、中支、南支の各地に亙つて特派されたカメラマンの決死の從軍體驗談

出の日

讀切傑作小說

こゝろの花片　中村武羅夫

夢の浮橋　大佛次郎

まこころを穿く　森本岩夫

雙思樹の葉　木村毅

たそかれ横町　サトウ・ハチロー

血統の護り　野村胡堂

完全殺人　甲賀三郎

長篇物語　長崎醫學博士

三天附錄つき

死の突撃路　「君ケ代」の感激……三篇……

新東亞の建設　板垣陸相

私達は銃後兵　永田秀次郎

新春娯樂

八十五錢　日本新潮社

純日本式ふとん綿

打直し時期になりました

此度皆様の御勸めに從ひ古綿打直しを致す事になりましたから何卒御用命の程伏して御願申上げます

尙御結婚用の御注圖も御好みに應じて低廉に御調製仕ります

――打直賃キロ二ミル五百レース――

町噂迅速　小畑製綿所　小畑又吉

聖市コンデ・ド・ビニヤール街七九旭旅館前

バナ、ジユキヤ特產

バナ、ナニカ其他果物一切

聖市パロン・デ・ヴブラット街三六七

花城果物商會（野菜市場裏門前）

Dr. IVAN M. DE VASCONCELLOS

Partos, Molestias de Senhoras - Operações

產婦人科、內科一般

日本人看護婦在勤

ドツトル　イヴアン　エメデ　バスコンセーロス

診療所　リベロ・バダロ四八八の五階46＝47號室　電話二・六三九一

診療時間　午後四時＝六時

自宅　ネストロ・ベスターナー八七　電話　四・〇五二九

イー治療機

全世界に名聲を馳せたる野一色蒸熱電氣治療音及機

日英米獨佛專賣特許

百聞は一見に如かず　百見は一試に如かず

發賣元　加藤商會　電話二・八九三三　郵函四二二〇

SHUZI KATO R. 11 de Agosto, 64 Tel. 2-8953 S. Paulo

定價（送料共）500$000

越中富山藥名 FURUSAN

フルーサン

か　ね　ぜ　つ

伯國店支　長森聖榮堂

Rua Bueno de Andrade, 261 C. P. 4128 - São Paulo

死線に綴る 血の手記

これは六人の勇敢なる斥候兵の物語である、この話は去る十二月八日廣東郊外白雲山麓の○○部隊合同慰靈祭に○○の第一線から牧野聞中尉以下○柱の遺骨を捧持して參列した高橋部隊の將兵の口から全部隊將兵の耳に傳へられ賞讃の的となつたものだ

倒れ傷つき敵陣突破 今ぞ謳はるゝ勇敢壯烈

高橋部隊の六斥候

高橋部隊は○○第一線で廣東北方流溪水沿岸の殘敵の大部隊と日夜接觸し同部隊の宿營地はいまだ敵の手榴彈、機銃彈が飛んでくるといふ危險地區内で連日繋迫せる戰鬪狀態が續けられるうるさい蠅のやうな殘敵討伐に苦鬪してゐるがこの物語は十一月二十三日に生れた、同日午前七時高橋部隊からは

敵の

第一線を越えて背後から敵情を捜索する重要任務を帶びた決死的斥候が派遣された、選ばれた六人の斥候兵は小南晋松伍長はじめ中田、網谷、辻本三上等兵、永岡、林兩一等兵であつた、騎馬の決死六斥候は敵の右翼を遠く迂回して同日午前十一時には大平場東方約六里の韓村からさらに肯埔に到着した、すでにこゝは敵中である、附近の敵情を具さにみた六名はさらに同日午後肯埔からいよ〳〵敵の第一線の背後に出るため道なき山々を縫うて馬を驅り共和圩近くへ出た、この部落の東北南の三方を圍む山に殘敵がゐたのである

六斥候が大膽にも部落近くへ駒を進めたとき突然かん高い支那特有の喇叭の音とともに鳴るのが聞えた、同時に敵機銃が鳴り始めた、敵彈は六斥候に集中されてゐたすでに敵の背後に出てゐる以上引返すにも途がない、六斥候はこのとき死を覺悟しなければならなかつた、突差に馬を降りた六名は道路側の杉林の小高い丘に防禦陣をつくり三方の山の敵に對した、夜まで頑張ることが出來れば闇に乘じて敵陣を逆に突破して或ひは味方の陣地に歸ることが出來るかも知れないといふ萬に一つの望みであつた

敵彈はます〳〵はげしい、まづ小南晋松伍長、永岡平太郎一等兵が傷ついた、中田佐吉上等兵も負傷した、續いて小南伍長に代り

指揮

をとつてゐた辻本重親上等兵が「天皇陛下―天皇陛下―」と切れぎれに二言奉唱しながら壯烈な戰死をとげた、既に萬歳と叫ぶことが出來なかつた方の陣地に歸ることが出來た五名が涙で辻本一等兵に代り萬歳をとなへてやつた、永眠するや、辻本一等兵は重傷の身を起して簡單な經過を書いた血の手記を書いた、この手記には

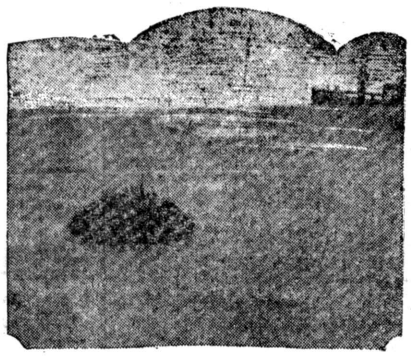
二時腊埔出發、三時二十分戰鬪開（始といふ字が書けてないのだ）四時三十分中田タオル、四時三十分小南タオル、四時三十分辻本戰死

とあり、そしてさらに「四時四、五十分ごろ機聲有」とあり、このころ敵陣を超えて敵機の聲を聞くことが出來たのであつた、味方の陣地が近いことを知つた一同は夜を待つた、そして同夜八時闇のいまは五人の斥候兵となつた中でお互の名を呼びつゝ全員が丘の麓に集まつた、右胸部を射たれた重傷の小南伍長も辿ひながら集まつて來たが手記には「八時全員集る（辻本缺）の括弧書が書かれてゐた辻本上等兵の

遺品

は一つ殘らず皆で分け持つた、

太平洋の眞中に機雷！ 嫌がらせなら重大問題



太平洋の眞只中に危險極まる敷設水雷がポカ〳〵浮いてゐるといふ物騷な話と貴重な證據寫眞を齎らした諸威汽船が那事變により悪意的に浮流せしめ日本海運界に對する放棄されたものか、或は支いやがらせではないかとも見られ歐州大戰當時大西洋上で英國キューナード・ライインの豪華客船タイタニック號があへなく沈沒させられた例もあり航行頻繁な太平洋航路上にかやうな漂流物が到る處にあるといふ場合も想像されるとすれば時節柄重要視されるのではないかといはれてゐる（寫眞はハラルドセン船長自らポートを驅つて撮影した危險物）

支那軍がわが荒鷲の空襲と江上艦隊の遡江進擊を如何におそれたかは捕虜たちの談によつても想像されるが、この深刻な恐怖を物語る「軍人廢業勸告書」が江上艦隊が洞庭湖制壓の際、南獲した支那軍艦「永績」の中から二通も發見され海の勇士達の話題となつ

軍人廢業勸告書

空襲に戰慄する兵士と肉親 敵坐洲艦内から發見

ポートを驅つて現場へ急行檢覈すると直徑六尺餘の敷設水雷で繋留索で繋がれて漂流してをりポートも接近不可能なので直ちに證據物件として記念撮影を行ひ北米經由横濱へ入港したもの

同島附近は米國海軍根據地に近く演習中放置したまゝ

船長で臨檢中の稅關港務部田中氏にわが海運界に大衝動を與へる次ぎの様な報告をもたらした――去る四月十四日同船が横濱を出帆北米へ向け航行中米領ミッドウエー島百浬沖合、北緯卅一度廿八分、西經百七十七度十九分の地點に魚雷らしき異様な漂流物を發見したので直ちに停船、ボ

支那事變の眞只中で荒鷲の空襲と江上艦隊の遡江進擊を如何におそれたかは捕虜たちの談によつても想像されるが、この深刻な恐怖を物語る「軍人廢業勸告書」が江上艦隊が洞庭湖制壓の際、南獲した支那軍艦「永績」の中から二通も發見され海の勇士達の話題となつてゐる

この「永績」といふ軍艦は支那海軍有數の砲艦で、事變勃發當時南京にゐたがわが江上艦隊に追つかけまはされ洞庭湖の入口新堤で坐洲してしまつたものだ

皮肉なことに二通の「軍人廢業勸告書」は海軍旗につゝんだまゝ置き忘れてあつた、兄と同じく軍艦乘組の弟から兄にあてたものと漢口の友人から來たもので、以上その經譯文を紹介しよう

（その一）

拜啓われらが君と別れて以來既に三ケ月、我等數ケ月營々奔走の揚句見つけたが實に此數ケ月は苦しみました、昨晩叔父の家へ訪問せし時、話によれば敵飛行機岳州に來襲あり爆彈を投下わが砲艦「江貞」と「民生」が撃沈されしとの事非常に心配して居る、軍艦に居られる同志の方々よ、敵機來襲は是一回に止まらず再度の來襲を豫想依つて尊兄方は一刻も早く暇を貰ひ陸上へ避難し身の安全を取計はれる事をわれらは希望す、昨日敵機漢口に來襲し我が軍隊の死傷千餘名に上つた、敵機の來襲頻々續きわれらの生命は恰も風前の燈火の如く實に情なき次第だ、われらが親愛なる友よ、速に退艦し軍人として立身せんと希望を捨てよ、「永績」乘組鄭億雅尊兄へ、漢口漢安里にて家

拳銃代りに手提袋 潜る青龍刀の下

母子宣撫の大和撫子

智啓より

（その二）

拜啓岳州にて御別れ以來既に數十日になり其後尊兄には相變らず御元氣に御活躍の事と御喜び申上げます、去る廿二日午前八時四十五分長沙に入港、十時半突然警報が鳴つたので空を見上げると敵機數機を發見、敵機は爆彈を數十個投下し死傷者數百人を出しました、最近の如く斯く頻々と敵機の空襲を受ける様では軍艦の生活危險この上なしといふべく愚生他に轉向せんも頻々續きわれらの生命は恰も風前の燈火の如く實に情なき次第だ、われらが親愛なる友よ、速に退艦し軍人として立身せんと希望を捨てよ、「永績」乘組員黄文光あて「相譜」乘組の弟文瑞より

戰火にさらされた惨たる長江の流れがた反動からガンと首をとられて一齊に江陰砲臺の地上砲火が群る砲艦を從へて猛烈なダイヴに移つた機が後をふり返つた。このとき再び猛烈なダイヴに移つた機があまり低く下るのに思はず目をみはつた。一度、二度と、執拗に喰ひ付く反覆爆撃だ。果敢もさることながらなんといふ執念さだ叩きつぶすまでは、彈の尽るまで繰り返すといふ執念だ。こいつは火達磨をやらなきゃいゝがー氣が氣でない。やがて「寧海」が全く黒煙の中に姿を消して仕まつた。これが白相少佐（當時大尉）の部隊だつた。私は溜飲をさげた。私は歸る道々ふと右手に纜がる南翔の市街をみた。私を乘せてゐる四田中尉は黙つてこの街を見下して基地へ急いだ。私は忘れなと見える。グーンと急上昇し砲火が狂つたやうに炸裂する。最先きに高橋大尉機が急角度にダイヴイングに入つた。

猛烈な反覆爆撃

その上空に○○機組が一齊に姿を現した。○○の上空に姿を消した。よし！と、私は同時に砲臺は爆彈の煙に包まれてしまつた。よし！と、私の方の列機はこの間に次々とダイヴに移る。爆發する黒煙の中に「寧海」がブルブルと船體を震はすのがはつきり見える。グーンと急上昇して單身朝から晩まで皇軍の正義を身をもつて實踐する珍らしい母子宣撫班だ、お母さんは東京生れ青山のミッションスクールを出て十數年もアメリカで暮して來たといふ青柳のぶさん（四五）娘さんはその一粒種太郎君の妻のまつさん、戰火にさらされた巷々のかくれた宣撫の大役を引受け數々の苦心と戰ひながら天晴れ大和撫子として殊勲甲の働きをつゞけてゐるのだ、女の身をもつて誤つた抗日教育を叩き込まれた支那大陸の民衆に向つて呼ぶ宣撫の仕事がどれほど幸いか、またどれほど愉快か、七日記者はこの母子の口からあからさまにその體驗のと考慮中ですが尊兄の意見を御教示ください、このまゝ兄弟とも敵の餌食となり果つるは誠に愚のいたりと思惟します「永績」乘組員黄文光あて「相譜」乘組の弟文瑞より

大陸へ引張り凧

娘一人、婿十人の求人景氣 ホク〳〵の新卒業生

大陸へ！大陸へ！大陸進出の要望は日に〳〵昂まりつゝある狀況に應へて文部、拓務兩省では今年度から諸種の新施設を設けて大陸進出者の便利をはかることになつてゐるが今春學窓を巣立つ各大學專門學校、實業學校の卒業生は二ケ月後に迫つた卒業期をしびれを切らして待ち構へてゐる、しかもあちらこちらの求人申込みがいちばん景氣のいゝところでは十倍といふから新卒業生の得意や思ふべしである、大阪にある各學校のホク〳〵景氣をみると……

大陸進出に時代の脚光をいちばん多く浴びてゐる大阪外語支那語部では三十四名の新卒業生にはやくも求人申込みが百口も押しかけてゐるが、十月末までに決定したものは過半數の二十名、そのうち大陸進出組の滿洲中央銀行一名、滿洲炭鑛二名、滿洲電信電話株式會社三名、滿洲拓殖公社二名、計八名は卒業後直に進出するが、個人として北支方面の宣撫班に加はることに決定したもの三、四名あり、その他內地の貿易商に勤めるものも、早晩大陸に乗り込むもの

また新興の氣溢る蒙古語部でも新卒業生十八名のうち五名は蒙彊聯盟自治政府へ二名は蒙彊銀行へと決定した、阪大では目下の卒業生百四十名のところへ約十倍の申込みがあり現在各教室で處置に困つてゐるといふ景氣ぶり、滿鐵、昭和製鋼などに就職するものが多く、醫學部では卒業生百十一名のうち七十名は研究室に殘りその他は內地の病院へゆく必要があるので滿鐵病院、滿洲國政府などから

のとみられ、このところ卒業生がかつちりスクラム組んで大陸突進といふところ

また大阪外語部の卒業生十八名のうち二名は蒙彊聯盟自治政府へ決定した、阪大では目下の卒業進出組の滿洲中央銀行一名、滿洲炭鑛二名、滿洲電信電話株式會社三名、滿洲拓殖公社二名、計八名は卒業後直に進ふ景氣ぶり、滿鐵、昭和製鋼などに就職するものが多く、醫學部では卒業生百十一名のうち七十名は研究室に殘りその他は內地の病院へゆく必要があるので滿鐵病院、滿洲國政府などから

の申込みは殘念ながら應じられない有様、一方商大では百四十三名の卒業生のうち百十二名は就職決定しやはり滿洲重工業方面の進出者が主である、また高商部でも百七十六名のうち就職すみの百七十六名は大部分滿洲工業會社、滿洲中央銀行などへ、關大でも法、政、文、經、商各科を通じて半數以上の就職決定をみ、國際運送、滿鐵、滿洲金融合作社蒙彊銀行、重工業會社など四十數名が突進する、一方市立都島工業をはじめ宮職工業道學校などでも若き少年技術者が引張り凧の有様で大陸の夢を實現さすべくハリきつてゐる

戰爭と大學生

蒼白き苦惱一掃 愛讀書にも熾烈な時局への熱意 事變ニュースが壓倒的

戰時下の學生生活誌者は「戰爭」をどう描いたか？

といふ話題も幾度か繰り返されて東大在學生の學窓から應召した百人の大學院關係を含めて相當の數に達してゐる、この時局の波動が學生の生活に響かねわけはない、愛讀書は「麥と兵隊」が壓倒的、映畫は事變ニュースがとれまた壓倒的なのは當然であるかも知れないが、その一方「ウイルヘルム・マイスター」や萬葉集、パスカルの隨想錄等が讀まれ、文藝映畫に飽きを感じてゐるのが戰時下大學生の僞りのない反面でもある、新しい試みとして設けられた「惱み」欄の大部分は時代の動向または「それに近似した記入が多く身邊雜事的な苦悶を遙かにしのいでゐる、稀には「戀愛」と直截に書いたものもあつたが、不眞面目な記入は皆無だつた、講演會、座談會の出席頻度は昨年あたりから較大學生」の新しい展開が見られる、亞細亞研究會以下何千といふ會合が連日數ケ所に催され學生は貪るやうに講演を聽き生き〳〵と座談に抱負を吐露してゐる、竹內學生課長は

「學生が豫想以上に時局に對應しようと努力してゐるのを知つて非常に心强く感じました、學生にふさはしい仕事で時局に協力出來るなら恐らく全學の學生は一せいに街頭に起ちませう」

といつてゐる、調査票に現れた時局への熱意は今月末の醫學部大陸衛生研究會の渡支、內原訓練所の學生義勇軍參加などに現はれるが今春卒業後の就職と應召をめぐつて各學部ともに深刻な時代相を味はつてゐるやうである

◈　◈

戰爭と大學生

蒼白き苦惱一掃 愛讀書にも熾烈な時局への熱意 事變ニュースが壓倒的

戰時下の學生生活誌者は「戰爭」をどう描いたか？

といふ話題も幾度か繰り返されて東大在學生の學窓から應召した百人の大學院關係を含めて相當の數に達してゐる、この時局の波動が學生の生活に響かねわけはない、愛讀書は「麥と兵隊」が壓倒的、映畫は事變ニュースがとれまた壓倒的なのは當然であるかも知れないが、その一方「ウイルヘルム・マイスター」や萬葉集、パスカルの隨想錄等が讀まれ、文藝映畫に飽きを感じてゐるのが戰時下大學生の僞りのない反面でもある、新しい試みとして設けられた「惱み」欄の大部分は時代の動向または「それに近似した記入が多く身邊雜事的な苦悶を遙かにしのいでゐる、稀には「戀愛」と直截に書いたものもあつたが、不眞面目な記入は皆無だつた、講演會、座談會の出席頻度は昨年あたりから較大學生」の新しい展開が見られる、亞細亞研究會以下何千といふ會合が連日數ケ所に催され學生は貪るやうに講演を聽き生き〳〵と座談に抱負を吐露してゐる、竹內學生課長は

「學生が豫想以上に時局に對應しようと努力してゐるのを知つて非常に心强く感じました、學生にふさはしい仕事で時局に協力出來るなら恐らく全學の學生は一せいに街頭に起ちませう」

といつてゐる、調査票に現れた時局への熱意は今月末の醫學部大陸衛生研究會の渡支、內原訓練所の學生義勇軍參加などに現はれるが今春卒業後の就職と應召をめぐつて各學部ともに深刻な時代相を味はつてゐるやうである

◈　◈

溜飲さがる猛爆撃

還らぬ機を待つ焦躁感

下田久夫（39）少佐　霞ケ浦航空隊第三期の卒業同航空隊、艦隊、大村航空隊を經て、昨年九月十六日上海に出征、以來三ケ月間○○隊長とし閘北、江灣、大場鎮、南京等江南一帶の空に活躍、九月十三日は自ら○○機を指揮して江陰を攻撃、集結中の敵海軍に大打撃を加へたるほか南翔にも自ら○○機を指揮して飛んだ

夏から秋にかゝる。この青空を飛んで一機還けて江南の空を、二機還る次々と響きわたは小氣味よい爆音を聞いて「何機還つたほどに晴れ渡る か？」「全機還りました」―ホツと胸を撫でおろす。「ホツとする」といふ言葉はたゞこの瞬間をさした形容詞としか考へられない。一機、二機と還る機を算へてどうしても數に不審がある。ハツと胸を衝かれるが、もとより戰ひの常である。これあるとはかねて覺悟してはゐるものゝ何度ハツと胸を衝かれたことか。

「何機還つた？」「○○號機が還りません」「○○號？」思はずせきこむ。「○○號機は誰か？」「たゝみかける「山下大尉であります」また部下を失つた。…堪へられない。一そ、この眼で見た戰死ならまだあきらめもできましよう。しかしこの眼で見ぬ「還らぬ機」は何んとしても諦められない。

爆音が耳について離れない「オヤ、還つて來たぞ」と思はず窓に走りよつて空を仰いでみる。錯覚だと―氣づいても、一度仰いだ空からはどうしても眼を離す氣にはなれないのだ。

深い、底のない空をしみじみと眺め見て、明け暮れ自分たちが機と一緒に親しみ通しに空にもかゝはらず今更その深さにふと驚いたりする。この深い空からまだ山下は還るだらうと、ふとそんな希望がわいてきたりする。

一機、二機と捜査隊が飛び上つた。深い空に吸ひ込まれるやうに消えるのを見てこんどはこの深い空、あまりに深い空から到底、山下は還るまいと思つて來る。

「戰ひだ。死ぬな―とは決していへぬ。山下大尉も本望だつたらう」と無理に自分に云ひ聞かせて目にした双眼鏡がボツと曇つてきたことに氣がつく。レンズをポンヤリ手で拭ひながら次々と失つた部下が思ひ返されて來る―

目的物は軍艦だ

雲が一杯漂つて、揚子江の流れさへ見えぬ空だつたが、不思議と江陰の空だけポツカリと青空をのぞかせてゐた。この雲を出たら江陰だ。そして一齊に江陰砲臺の地上砲火が群る砲艦を從へて猛烈なダイヴに移つた機があまり低く下るのに思はず目をみはつた。一度、二度と、執拗に喰ひ付く反覆爆撃だ。果敢もさることながらなんといふ執念さだ叩きつぶすまでは、彈の尽るまで繰り返すといふ執念だ。こいつは火達磨をやらなきゃいゝがー氣が氣でない。やがて「寧海」が全く黒煙の中に姿を消して仕まつた。これが白相少佐（當時大尉）の部隊だつた。私は溜飲をさげた。私は歸る道々ふと右手に纜がる南翔の市街をみた。私を乘せてゐる四田中尉は黙つてこの街を見下して基地へ急いだ。私は忘れなと見える。グーンと急上昇し砲火が狂つたやうに炸裂する。最先きに高橋大尉機が急角度にダイヴイングに入つた。

猛烈な反覆爆撃

その上空に○○機組が一齊に姿を現した。○○の上空に姿を消した。よし！と、私は同時に砲臺は爆彈の煙に包まれてしまつた。よし！と、私の方の列機はこの間に次々とダイヴに移る。爆發する黒煙の中に「寧海」がブルブルと船體を震はすのがはつきり見える。グーンと急上昇して單身朝から晩まで皇軍の正義を身をもつて實踐する珍らしい母子宣撫班だ、お母さんは東京生れ青山のミッションスクールを出て十數年もアメリカで暮して來たといふ青柳のぶさん（四五）娘さんはその一粒種太郎君の妻のまつさん、戰火にさらされた巷々のかくれた宣撫の大役を引受け數々の苦心と戰ひながら天晴れ大和撫子として殊勲甲の働きをつゞけてゐるのだ、女の身を誤つて誤つた抗日教育を叩き込まれた支那大陸の民衆に向つて呼ぶ宣撫の仕事がどれほど幸いか、またどれほど愉快か、七日記者はこの母子の口からあからさまにその體驗のと考慮中ですが尊兄の意見を御教示ください、このまゝ兄弟とも敵の餌食となり果つるは誠に愚のいたりと思惟します「永績」乘組員黄文光あて「相譜」乘組の弟文瑞より

生存銃代りに手提袋 潜る青龍刀の下

母子宣撫の大和撫子

智啓より

（その二）

拜啓岳州にて御別れ以來既に數十日になり其後尊兄には相變らず御元氣に御活躍の事と御喜び申上げます、去る廿二日午前八時四十五分長沙に入港、十時半突然警報が鳴つたので空を見上げると敵機數機を發見、敵機は爆彈を數十個投下し死傷者數百人を出しました、最近の如く斯く頻々と敵機の空襲を受ける様では軍艦の生活危險この上なしといふべく愚生他に轉向せんも頻々續きわれらの生命は恰も風前の燈火の如く實に情なき次第だ、われらが親愛なる友よ、速に退艦し軍人として立身せんと希望を捨てよ、「永績」乘組員黄文光あて「相譜」乘組の弟文瑞より

亡き部下を憶ふ

九月十九日、私はまづ南京大空襲にあの川口大尉を失つた。日の丸を染め抜いた富士の手拭を飛行帽の下に巻いて地上員の旗に送られて飛び上つた川口大尉の姿は、劍道三段、武士氣質のこの大尉を裏書きして涙がでるほどの立派さだつた。この目が覺めるやうな立派な姿を私の網膜にないかしつかり働いてゐるのではないか、しつかり働いてゐる氣おくれでもしてゐるのか」と問ひ合せの手紙が來た。白相は頭をかきながら「母から大變な詰問狀だ」と云つてそれを私に語つた。そして「僕は立派に元氣で働いてゐる」と母の詰問狀に答へて返事を出した。

その手紙が母の手許へついた後だらうか、或はまだ着かない前だらうか、すぐ白相は火達磨になつた。白相は空の軍人である。その母も妻もまた空の母であり妻である……

捜査機は空しくもどる。深い空に夜が來る。山下大尉をまた一人部下を失つた

ツエッペリンの英國空襲

ウイリアム王時代ノルマンの英國征服以來外敵に襲はれぬ海上王英國が空から襲はれる時がきた。一九一五年一月十九日漁港ヤーマスに姿を見せたツエッペリン飛行船は五月一日初めてロンドン目がけて進撃し六月はじめテームス河口でわが郵船八坂丸を空襲、十月遂にロンドン市に爆彈の雨を降らせたそれ以前にも獨飛行機は英國を盛んに襲つて一九一五年九月までに英人の死傷四百名に及び爆撃効果は劇合に少いとはいへ防空飛行隊や防空砲隊を始めあらゆる防禦のため大陸に送るべき航空機材の整備を遲らした効果は一時的にもせよ大きく、人心に與へた影響は更に甚だしかつた

時代の要求する 経済的な ポロインキ 柳末

若き情熱！

聖市日伯文化研究會 けふ 晴れの發會式

日伯名士六十餘名を招待

移民を通じてのみ理解してゐた日本の姿が、日伯經濟使節の交換、更に今次事變以來「燦然たる極東の文明國」として承認され日本文化に學べの聲が澎湃として起り遂に聖市法大の日本語講座の學生諸君によつて「聖市日伯文化研究會」が設立されたが、いよ〳〵けふ二十五日午後七時半から日本クラブで晴れの發會式が擧げられることゝなつた

當日は會則、役員發表等があつた後出席の會員、來賓日伯兩國人六十餘名がスキヤキをつゝきながら懇談するが親日家ガリバルヂ・ダンタス、アマンド・メンデス、アタリ・バレオネル諸氏の顔も見える由で、法大生平田進君が開會の挨拶を述べる

◇…聖市日會では來る二十七日の新評議員會で新役員を選擧するが、その前日二十六日現役員諸君がお別れ役員會を開き一ケ年間のオラガ春を懷し惜しむことになつた

◇…日獨合同國際映畫「新しき土」が「フイーリヤ・デ・サムライ」といふ題で近く聖市ロザリオシネマ館で封切されることになつたロザリオは當日は伯國名士も招待するので、地方巡廻で得たブラジル色濃厚な新作二三を加へることゝなつた

◇…キヤラメル成金のリンス市福田屋の高橋增造氏は來月八日出帆の便船で日本見物に一ケ年の豫定で出かけるが留守中は女婿片桐勇一君が采配を揮つて更にキヤラメル製造に馬力をかけると

◇…勸業部の青木さんが領事館前で朦朧運チヤン相手にまけろまけぬで大聲で喚いたとの前號本欄記事に關し例の蹴の天ペンから出る樣なキン〳〵聲であんな事はデマだよと打消して來た

◇…去る廿三日朝リオのマレシヤル・ヘルメス陸軍飛行場で練習中の陸軍精鋭飛驅逐機二機が上昇すると間もなく空中衝突して一機は隣家の屋根へ、他の一機は近くの廣場へ墜落大破した、なほ兩機搭乘者は重傷の軍曹一名を除き全部惨死を遂げた

◇…去る廿二日の伯亞蹴球戰のニュース映畫が廿三日聖市のシネマ館で上映されたが、淺石蹴球戰だけあつて早いこと

◇…來る二十九日リラ倶樂部で舞踊會を開く與世山トリオは當日は伯國名士も招待するので、地方巡廻で得たブラジル色濃厚な新作二三を加へることゝなつた

◇…キヤラメル成金のリンス市福田屋の高橋增造氏は

◇…最近奥地から出て出て來るフアゼンデーロ連中の話を綜合すると耕地の勞力不足は豫想外で珈琲園は荒れるに任せ惨めなものだと

◇…けふ廿五日は聖市創立記念日につき官廳、會社、銀行はお休みです

調査團

バイヤ州に大油脈 二ケ年の苦心に花

農務省では過般來二百十八米にして噴出を見たバイヤ州ロバト地方に於ける石油脈探査の旨農務省に報告があつた

同地方には既に約二ケ年に亘り絶間なく續けられてゐたものだけに當局者の喜びは一入でバイヤ執政官ランドルフオ三日バイヤ來電で同地に於てアルヴエス氏は廿三日午後直ちにロバトに赴き詳に噴出狀況を視察した、現在噴出狀況は油脈の豊富さを物語る激しさで未だ設備不充分で噴出の調節も思ふ樣に出來ぬ有樣である

さよならサンパウロ劇場

今月一杯で姿を消す 在聖邦人と深い馴染だつた

日本人シネマ社が聖市で日本映畫を公開する毎に邦人と馴染み深いテアトロ・サンパウロが今月一杯でいよ〳〵姿を消すこととなつた

同シネマ館は一九二九年以來一切れる事になつたので市では建物が古いため取こわすことに決定したので跡には附近にあるオスピタル・ムニジパルの別館か或ひはそのまゝ公市役所から建物を借りてゐた園の一部にするとの由ものであるが、今月末で契約

ムニス總裁は渡米

ビニエイロ・マツシヤード氏は經濟會議へ

去る廿三日の移植民審議會に於てはジヨン・ムニス總裁先づオブザーヴアとして派遣されたエンリツケ・ビニエイロ・マツシヤード氏の來る廿七日モンテビデオに開催の三國蔵相會議に財經技術員として出席する旨及びムニス總裁自身オズワルド外相に稱行渡米の意を述べ、次いでサンパウロ市役所から建物を借りてゐた

▲郡市稅務署看板稅、免許稅、刑行物稅營業許可料金

▲聯邦稅務署今月から三月末までに消費稅を課せられる商品を製造する工場及び賣買する商店ではその登錄稅を納入すること

▲州稅務署自家用自動車、客用車の車輪稅

今月の納稅

大角力春場所千秋樂

全勝は幕尻二枚目出羽湊 双葉、大豪男女を破り面目恢復

【東京廿四日】大角力春場所千秋樂、泣いても笑つてもこの一日、好取組も見ようとの見物で大入滿員、非常時大角力に相應しい景氣、見物席にはオワット鬻、アウリツチ伊、滿洲國各大使、スペイン公使等の顔が並び宛然防共親善のぼゝえましい風景を点出、番數取進んで十二日目勝敗し本日呼物の勝負、出羽湊對磐石の一戰

出羽八尺五寸廿六貫秋田の產、磐石その名の如く六尺卅四貫の巨軀、大阪の產、得意は右左のケンカ四つ出羽は見物が余り騷ぐのでこゝ二三日夜も眠られず今日は不安、磐石は昨夜新聞記者に押掛けられ矢つ張り夜眠られず具合悪いと兩雄の戰前談入念の仕切り時間一杯で立つや出羽決然寄り立て磐石のとらへる處を、然らばとばかり肩すかし見事決まつて磐石太鼓腹地響立てゝ土俵に四つ這ひの敗け出羽かくて幕尻二枚目で全勝優勝額を掲げることゝなつたが、三役以外の幕內優勝は昭和五年以來、稀に見る出來だと云はれる、以下小結並に三役の勝負を擧げると

羽黑山（引分け）玉ノ海
名寄岩（寄倒し）綾昇

汎米水上大會

廿四日からブエノスで 前哨戰にフイツク（米）活躍 百米自由形に五八秒二の好記錄

アルゼンチン、チリ、エクアドル、北米の四ケ國參加の下に行はれる汎アメリカ水上競技大會は愈よ廿四、廿五の兩日ベノス市の商工クラブ・プールに於て華々しく行はれるが、これに先立ち去る廿一日午後十時より校艇競技が參加國選手によつて行はれた、非公式とは云へ國際競泳である

まづ男子二百米平泳ではアメリカのカルロス・ソス早くも二分四八秒四の好記錄を出して吉米記錄を更新して氣を吐き、女子二百米背泳ではアメリカ北米のジン・ラウフエ嬢が二分五八秒一、呼物の百米自由型では北米のフイツク選手依然たる强味を示して五八秒二で南米國際記錄を樹てアメリカのゾリラ嬢が二分〇六秒六など遙かに抑えたが、このレースでエクアドルのルイス・アルシーハルの一分は南米新記錄であつた、次ぎに女子二百米平泳が行はれたが北米のカザリン・ラウルス嬢が三分十七秒三で悠々と勝ち最後の男子百米背泳、アメリカのカルロス・カンピスが一分十二秒二で二等のアメリカ國ジヨゼ・コスタや三等の北米クラックなどを抑えた當夜の競技記錄は左の通り、（括弧内は日本記錄）

▽二百米平泳　カルロス・ソス（亞）二分四八秒四（二分四〇秒四葉室鐵夫）

▽女子二百米背泳　ジンニ・ラフエイマー嬢（北米）二分五九秒一（三分十秒五横田操）世界記錄はオランダのワールベルグ嬢の二分五六秒九

▽百米自由型　ペター・フイツク（北米）五八秒二（五七秒二遊佐正憲）

▽女子二百米平泳　カザリン・ラウルス嬢（北米）三分一七分秒三（三分一秒九前畑秀子）

▽百米背泳　カルロス・カンピス一分十二秒二（一分七秒二溝川清二）

兒童作品展 賞品授與式

ノロ民、マリリヤ時報、日伯協同三社主催兒童作品展覽會賞品授與式は一月廿二日リンス學園にて擧行、梶本ノロ民社長の開會の辭、君ケ代合唱に次いで入賞者代表（圖畫、縫方、書方、手工の各一等入賞者）四名に早尾領事より賞狀を授與、引つゞき佳作代表者、團體賞の授與、領事の謝辭、上野主事講評、來賓挨拶

再制覇目指して張切る日伯學園

早くも猛練習開始

昨年度の本社主催全伯邦人小學校野球大會に優勝したピリグキ日伯學園では二年連覇を目指して早くも猛練習を開始し超ハリキリぶりを示してゐるが、ピリグキ學校協議會長佐々木郭吉氏は昨日文教會で本年度大會並に文教會の全伯少年陸上競技大會に關し極々のこと陸上界でも全伯に覇を唱へるべく地元父兄の後援の眞劍さが窺はれて誠に心强い限りであつた

（今田、佐藤次郎兩氏）バウリスタ時報社寺門氏の謝辭、日伯協同新聞社長代理菅沼氏の閉會の辭に終つた

都市通信

ラワグのスペ、卷

今年の汎ノロ陸上大會はこゝでやるので上杉、土岡の產地ではあり地元の張切りは方も一筋なら ず、見貴や親爺連中もイヨ〳〵となれば日伯合同の商業組合の總會では議長まで勤めヒツトラー式の鬚の男布をサカサに振る氣性でチヨトブロミツソンに似た所でアル

× × ×

ノロエステ一番の痩せ男瀬上考人（島根）は老體七十二歲にして赤坊を作つて皆を驚ろかしたが、この親にしてこの子ジヨゼー保生氏はマキナの經營やら日本人會の世話、町の活動振り、デモ親爺に云はせると「俺はまだ〳〵若キアでのオ……」

× × ×

生長の家の本元、大前兄弟は生命の實相の體驗者、旭植氏地は生長の家の村とでも謂ふべき所、精神的な誌友會のぐん〳〵成長する盛大さはコリイみたいである

× × ×

本年度汎ノロ陸上大會 開催地と決り張り切る

名物は精神的な繋り「生長の家」

洋裁塾の梅林先生も今度菅山の大塚君と結婚することになりました、カーザやらバールやら日本人が押へてゐる町でこゝのコンデ街など日本人の娘さんがウヨ〳〵してゐますチアスの高橋老、大原榮助氏山根は小粒でも宮本齋氏、ヨカ女房持ちの三宅壽一、それに山本、田中、大里、鎌倉河本の五人男などキヤア〳〵とやかましい金儲のうまいのとで有名でアルうまいものでは肥後うどんの内村、東うどんの吉長、支那そばの喜樂、ホテルの長尾、喜樂　藤井、夫々達者なパトロアが居ります

棉花商の八割は外資

國籍別に見た棉花輸出商

後一ケ月余にして州棉も新サフラに入らうとしてゐるが、既に各棉會社は新棉買付の作戰準備行動に余念がない、さて今季棉作柄は現在までのところ比較的順調でこの分で行けば今年も前年增が豫想される、輸出商もこれを見越して手具腕引いて待機してゐるが最近二ケ年間に於ける輸出商の國籍別色分けを見るに、一九三七年度に於ては輸出商總數廿六社中外國商一五、ブラジル商一一で外國商社七分にブラジル商社三分で外國商社は斷然壓倒的多數を占めてゐる、更に九三八年度を見るに外國商十七で一億五千六百萬キロ、ブラジル商三千六百萬キロ、即ち前者八分後者二の分割合は更に外國商がブラジル商を壓迫してゐる

▽ブラジル商社三千八百萬キロと外國商社三分で外國商社三千八百萬キロ、ブラジル商一五、ブラジル商社七分にブラジル商社三分で外國商社は斷然壓倒的多數を占めてゐる、更に九三八年度を見るに外國商十七で一億五千六百萬キロ、即ち前者八分後者二の分割合は更に外國商がブラジル商を壓迫してゐる

▽國際競泳の一分〇六秒六など遙かに抑えたが、このレースでエ

▽女子二百米背泳　ジンニ・ラフエイマー嬢（北米）二分五九秒一（三分十秒五横田操）世界記錄はオランダのワールベルグ嬢の二分五六秒九

▽百米自由型　ペター・フイツク（北米）五八秒二（五七秒二遊佐正憲）

▽女子二百米平泳　カザリン・ラウルス嬢（北米）三分一七分秒三（三分一秒九前畑秀子）

▽百米背泳　カルロス・カンピス一分十二秒二（一分七秒二溝川清二）

伯國名士を招待

憧夢クラブ腕前御披露 五月五日聖市リラ倶樂部で

青空に映えるドームの如く少々來る五月五日リラ倶樂部に於て華々しく初の公演會を開くことになつた、當日は多數年少女の心を圓やかに健やかに育てたいと、南聖セツテ・バラスの松村俊明先生が絃樂團「憧夢クラブ」を組織し植民地には不足がちな情操教育に事心し、今では會員も三十名に達し技術も上達したので近く聖市にデビューするとは既報の通りであるが、海興宮腰支店長夫妻の斡旋で愈々來月廿五日聖市リラ倶樂部で今までにない劃期的な催しとして音樂による日伯親善にも貢献するところ大であらうと

青年層も參加し"若さ"を注入

毎月廿日に連絡會議開催

アリアンサ移住地に於ける產業組合合同問題で出張中の勸業部青木技手は去る廿日歸聖した

アリアンサ移住地產業組合同問題

アリアンサ、フオルモーザの六つの產業組合があり移住地を植民者の自治に移管するにも中心となるべきものがなく今回その合同問題が起きるに至つたもので、合同について各組の持つ資產の評價がまちゝであるため毎月二十日に各組合代表は連絡會議を開き詳細なる具體策協議を進めて行くことゝなり、これに青年層も參加し若々しい流れを注ぐことゝなつた

早尾領事殿 感心のこと

兒童作品展覽會の賞品授與式でリンスへ行つた早尾領事、關係者卅名をキングホテルへ招待して晩餐會を催した、話はうまく酒はいける、ノドも自發表する

慢と三拍子揃つたリンス人の歡談爆笑「リンスは氣分のいゝ所ですナ」と感心、實酣の頃小山、青木、安島の三勇士も來會、ノロ線教育指導員謝智會に來てゐた某劍道有段者の實質について疑義ありと神聖なる武道擁護のために滔々その意のある所を具陳したので早尾さん「リンスの青年は眞劍ですナア」と驚のような目を光らせてもう一度感心して早いこと

◇…最近奥地から出て出て來るフアゼンデーロ連中の話を綜合すると耕地の勞力不足は豫想外で珈琲園は荒れるに任せ惨めなものだと

◇…けふ廿五日は聖市創立記念日につき官廳、會社、銀行はお休みです

市況

（二四日）

	買値	賣値
▼アロース		
アグーリヤ（ペ）	十二、〇〇〇	十〇、〇〇〇
同（ボン）		
▼フエジヨン		
ムラチーニヨ	三六、〇〇〇	三四、〇〇〇
同（ボン）		
▼ミーリヨ		
アマレリン（箱）	三、〇〇〇	六、三〇〇
アマレロン		
▼バタタ		
スペリオール	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
ボン		
▼砂糖（ペレイ）		
▼小麥粉		
▼ベーモナ（箱）	三六、〇〇〇	三六、〇〇〇
▼マモーナ	一六〇、〇〇〇	一五〇、〇〇〇
▼カフエー（四級品）	一〇、一〇〇	一〇、〇〇〇
△アルゴドン	四八、〇〇〇	四六、〇〇〇
野菜部（蔬菜部調）		
▼トマチ（箱）	一〇、〇〇〇	七、〇〇〇
▼レボーリヨ（箱）	一〇、〇〇〇	七、〇〇〇
▼エルヴイリヤ（箱）	一〇、〇〇〇	七、〇〇〇
▼ピメントン（箱）	一〇、〇〇〇	七、〇〇〇
▼バージエン（箱）	一五、〇〇〇	一二、〇〇〇
▼ペピーノ（箱）	一二、〇〇〇	九、〇〇〇
▼コーベフール（打）	一四、〇〇〇	一〇、〇〇〇
▼バタ、ドーセ（箱）	一〇、〇〇〇	七、〇〇〇
▼ポブリーニヤ（箱）	一〇、〇〇〇	七、〇〇〇
▼ニンジン（束）	一〇、〇〇〇	七、〇〇〇
▼ベリンゼラ（打）	一〇、〇〇〇	七、〇〇〇
▼玉子		

Massao Kinoshita
ADVOGADO
Trad. Pub. Juramentado
Tel. 2-6307
Rua Riachuelo, 11-A
São Paulo

辯護士
公證飜譯人　木下正夫
外國人用鑑識手帖
外國人登錄　未だ始まらず!!
但し新移民法に關し明らかなる知識と必要なる準備を怠る勿れ!!
明確なる法律的知識と誠意に於て他の追隨不許の
驚異的大事業
國外追放を免れんとする者、不利な外國人の立場を利用せんとする惡官吏の魔手より免れんとする者は總て木下法律事務所無料配布の事業目錄を一讀されよ!!
事業目錄
▽法律相談
▽外國人と商業登錄
▽外國人と正規滯在證明方法
▽外國人登錄
◇外國人用鑑識手帖
◇旅券と姓名及戸籍の變更
◇旅券と入國證明
△呼寄手續
聖市　木下法律事務所

ESCRIPTORIO
M. MIZUMOTO
Rua 11 de Agosto, 64 - 6.° and
Tel. 3-1090 - C. Postal, 2962
São Paulo
◇商業登錄　◇專賣特許出願
◇鑑識手帳　◇營業登錄
◇諸顧書製作　◇其他一般手續
水本法律務事所
迅速且つ正確
聖市オンゼー・デ・アゴースト街六四番六階
電話三・一〇九〇番
郵函　三九六二番

二十歲前後の青年、委細面談の上聖市テオドロ・サンパイオ一〇一九　電話二・二五八
眞田善商店
店員求む

募集
チンツラリヤ見習　一名
女中さん　二名
少年（十四五才）
アベニーダ・ボンベア八三三
根岸

求人
働きながら勉學御希望の娘さんを募集いたします
照會は
Fumi Yoshii
Praça da Sé, 59 4.° No. 87
São Paulo

求人
十七、八歲より三十歲迄の女中さん優遇す、詳細は本人來談の上、聖市ビネイロス區アルコベルデ街二八四二
イキホイ食堂

女事務員採用
會計に經驗を有し英語を解する當地生れの婦人
確實なる保證人を要す
午後二時來店の事
R. Senador Feijó 177
CASA KONISHI

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXV — São Paulo — 4.a feira, 25 de Janeiro de 1939 — Num. 1.614

Importantes questões debatidas na sessão da Camara dos Pares

As directrizes do gabinete Hiranuma

Tokio, 23 — Na sessão reunida da Camara dos Pares, o primeiro ministro sr. Hiranuma e o ministro do Exterior sr. Arita responderam, respectivamente, ás interpellações feitas pelo sr. Tadao Yamakawa, do partido Kenkyuakai. O primeiro ministro disse que o Departamento dos Negocios Chinezes, recentemente creado, tomará a seu cargo os negocios politicos, economicos e culturaes relativos á China, porém, não immiscuirá na politica exterior, a qual continuará a ser dirigida pelo ministro do Exterior, como dantes.

A construcção da nova ordem na Asia Oriental, forma a politica immuntavel do Japão, que por sua vez marchará sempre adeante afim de pol-a em pratica com successo, custe o que custar. Segundo o ministro do Exterior, sr. Arita, as suspeitas levantadas pelas terceiras potencias a respeito da acção japoneza na China, são causadas, simplesmente, pela impossibilidade de serem procedidas, presentemente, ás investigações dos damnos soffridos pelos nacionaes de terceiras potencias na China, devido ás operações militares ainda em andamento, e, tambem, devido ás medidas extraordinarias que vêm sendo postas em pratica pelas necessidades estrategicas. O sr. Arita disse que o governo se esforça para se fazer entendido pelas terceiras potencias, acerca das intenções reaes do Japão para restaurar a situação normal, quanto mais cedo possivel e para mostrar-lhes que o Japão não tem a intenção de expulsar os nacionaes de terceira potencia da Asia Oriental. O referido ministro observou, porém, que a terminação, quanto mais breve, das operações militares na China é de importancia primordial para tornar clara a situação, porém que os auxilios facultados ao regime Chang-Kai-Chek, pelas terceiras potencias, resultam somente na prorogação das hostilidades, difficultando ainda mais a propria proposta de tornar clara a situação e para salvaguardar os seus direitos e interesses. Após a resposta do sr. Arita, o barão Sakatani, membro do partido Kosei, interrogou o ministro do Exterior sobre se elle estava confiante na conclusão das negociações de pesca óra em andamento em Moscou.

Apontando que o Japão gastou alguns bilhões de yens para adquirir os direitos de pesca nas aguas sovieticas, e que, de tudo isso o governo sovietico allega a falta de pagamento de cinco milhões de yens por parte do Mandchukuo, no pagamento do preço total da estrada de ferro norte da Mandchuria, e a adhesão japoneza ao Pacto Anti-Communista, como recusa da convenção de pesca, o sr. Sakatani opinou que a causa real e plausivel do impasse das negociações de pesca, não consiste na falta do pagamento referido por parte do Mandchukuo, mas em outras causas, e suggeriu ainda ao governo que tomasse as medidas fundamentaes para a solução da referida questão, por exemplo a troca dos direitos de pesca dos japonezes nas aguas sovieticas para os direitos das Sakalinas do Norte.

Voltando-se ao assumpto de reconstrucção de longo termo da China, o sr. Sakatani opinou que é ainda prematura, visto que o regime Chang-Kai-Chek não está subjugado por completo. O sr. Sakatani ainda resaltou a importancia de assegurar o predominio do mar entre o Japão e o continente asiático, em vista de que Singapura e Midway vem sendo fortemente fortificados pela Grã Bretanha e Estados Unidos, respectivamente. O sr. Sakatani perguntou ainda, qual a forma proposta que o novo governo central da China vae tomar.

A suggestão do sr. Sakatani, de troca dos direitos de pesca japonezes para os da Sakalina do Norte, provocou um protesto por parte do sr. Miyada, do partido Kenkyukai que pediu ao sr. Sakatani que retirasse a sua proposta. O sr. Sakatani, que a principio se recusou a attender tal pedido, acabou por concordar em fazel-o.

Respondendo ás interpelações feitas pelo sr. Sakatani, o primeiro ministro disse que o governo está decidido a dirigir a reconstrucção da China e proseguir nas operações militares contra o regime Chang-Kai-Chek, simultaneamente. O snr. Hiranuma observou que é impossivel predizer qual a forma que o novo governo central da China vae adoptar, apontou, porém, que a historia da China mostra que as administrações provinciaes sempre foram formadas em primeiro lugar, para depois ser estabelecida uma organização do regime central na devida ordem do tempo. O ministro do Exterior, sr. Arita, respondeu que os direitos de pesca, dos japonezes, nas possessões sovieticas e nos mares Japão, Okhotsk e Bering, é reconhecido pelo tratado de Portsmouth, de 1905 e o governo japonez nunca desistirá de exercer os seus referidos direitos e nem consentirá na sua violação. O sr. Arita, apontando as negociações de pesca ora em andamento em Moscou, disse que confiava em que o governo sovietico acceite as propostas japonezas que elle classifica de justas e equitativas.

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 1109
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas

PARA O BRASIL
Por anno ..... 60$000
Por semestre ..... 30$000

PARA O EXTERIOR
Por anno ..... 120$000

Annuncios

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

mpressos?

Procure a

TYP. "NIPPAK"

Aggrava a dfficuldade politica do governo nacionalista

com a intensificação da reação pacifista

Cantão, 21 - Domei — Personagem de destaque dos circulos politicos chinezes que, abandonando o partido, chegou a esta cidade de avião, entrevistando com um porta-voz militar nipponico, fez as seguintes declarações:

"O regimen Chang-Kai-Chekiano insufflado pela politica de resistencia anti-nipponica dos elementos communistas e opprimido por outro lado pela reação pacifista, está numa situação verdadeiramente agonizante.

Entretanto, os pacifistas covardes não têm coragem para defrontar a politica extremista dos communistas e são arrastados pela errada directriz do governo nacionalista.

E' um facto triste, mas uma pessoa decidida e intrepida como o sr. Wang é rarissima.

Quando medito sobre o destino nefasto da China, que prosegue a vã hostilidade anti-nipponica, sacrificando a vida de centenas de milhares de innocentes patricios e exgotando inutilmente a riqueza nacional, sinto um temor inexprimivel no porvir da minha patria orientada por uma politica arbitraria de Chang-Kai-Chek."

O Japão e os criticos estrangeiros

Por Masamichi Royama

(*Conclusão*)

A situação prevalecente actualmente na Europa e America, principalmente como consequencia da Grande Guerra, tem sucumbido os elementos de injustiça que fallam na civilização occidental, dizendo que está baseada sobre o systema de capitalismo mundial. O prestigio moral das Potencias Occidentaes mostraram a sua decadencia gradual e a sua civilização tem sido desacreditada pelos nipponicos. Particularmente depois do advento do incidente mandchuriano, parece que as potencias principaes, membros da Liga das Nações têm parecido aos japonezes uma mera alliança defensiva para a protecção de seus proprios interesses.

Mostram-se como se lhes faltassem qualquer plano e energia positiva, para tratar da reforma da ordem mundial e a renovação da civilização humana.

Gremio Cultural Brasileiro-Nipponico

Os alumnos do Curso Japonez de Idioma e Cultura, de São Paulo, que funcciona no edificio da Faculdade de Direito da Universidade de São Paulo, promovem para hoje um jantar que se realisará ás 19 horas e 30 minutos, na séde do Celub Japonez, á rua Riachuelo n. 11-A.

Néssa occasião, serão lançadas as bases para a fundação do Grêmio Cultural Brasileiro-Nipponico.

SEGURO DAS COLHEITAS NO JAPÃO

Foi submettida á approvação da Dieta Japoneza uma lei de seguro agricola, estabelecendo um minimo de compensações aos agricultores, em casos de destruição das colheitas por fenomenos naturaes, como taifungs, terremotos, maremotos, enchentes, seccas, nevadas, bem como pragas communs ás lavouras.

Calcula-se que a media annual dos prejuizos da lavoura occasionados pelas causas apontadas é de 100 milhões de yens, o que corresponde a 2,5% do valor bruto das colheitas. Acontece, porém, que esses fenomenos quando occorrem affetam apenas alguns districtos, causando muitas vezes um prejuizo total das lavouras, com graves consequencias para os habitantes da região.

A lei de seguros em questão provê esses casos, estabelecendo uma média de indenização especial para cada producto e de accordo com a extensão dos damnos causados.

As indenizações, como dissemos acima, estão calculadas em bases minimas. Uma lavoura de arroz por exemplo, de 1 chô (2,45 acres) terá uma indenização de 20 yen e o premio que o agricultor deve pagar por esse seguro é apenas 67 sen por anno.

As lavouras occupam uma extensão de 15.200.000 acres, dos quaes ha uma media de 2.500.000 acres de lavouras destruidas annualmente. O valor de toda a industria agricola do Japão, isto é, colheita e productos agricolas manufaturados, attinge em media a 3 bilhões de yen por anno.

Cartas do Extremo Oriente

E' incontestavel a legitimidade dos direitos nipponicos de pesca nos mares do Norte

(*Do nosso enviado especial*)

TOKIO, Dez. — Insincero, arrogante e amigo das violencias, o governo sovietico não firmará, depois de mil rodeios, o pacto nippo-sovietico cuja reforma vem sendo proposta, por longos annos, pelo governo nipponico. Para os que não estão ainda bem ao par desse problema, será opportuno recorrer ás paginas, já um tanto volumosas dessa historia mal contada, que tanta celeuma tem provocado nos arraiaes da politica internacional.

Por todos os lados, a legitimidade dos direitos de pesca nos mares do Norte é uma materia juridica incontestavel, corroborada que se acha por numerosos elementos de convicção, logica e irrefutavel. Um delles, que é de ordem humanitaria, está constituido pelo seguinte facto: mais de 20.000 pescadores nipponicos vivem ás expensas dos rendimentos obtidos dessa industria, que sobem actualmente a 30 bilhões ou mesmo 50 bilhões de yens. O outro, de ordem juridica, é o Tratado de Portsmouth, firmado em setembro de 1905 entre a União Sovietica, então Imperio Russo, e o Imperio Nipponico. Segundo o Art. 11 dessa convenção, a Russia se comprometteu a pactuar com o Nippon conferindo a este o direito de pesca nos mares de Okhotsk e Behring, agrupadamente chamados "Mares do Norte".

Dois annos depois, o tratado russo-nipponico de pesca foi assignado na capital russa. Resava esse tratado que a Russia permittia ao Nippon pescar nos mares do Japão, Okhotsk e Behring todos e quaesquer peixes e outros productos marinhos, industrializando-os, com excepção de phocas e lontras do mar. Dessa área de concessão apenas foram exceptuados os rios e suas embocaduras no territorio russo. O prazo de 12 annos foi prorogado pelo Tratado Fundamental nippo-sovietico, firmado em 1925, pelo qual se reconheceu o Tratado russo-nipponico firmado em Portsmouth, a 5 de setembro de 1905, que continuava a vigorar com toda a plenitude.

Dest'arte, os direitos nipponicos de pesca nos mares do Norte se tornaram certos e incontestaveis, situação esta que se viu ratificada pelo memorandum do governo sovietico, entregue ao visconde Goto, quando de sua estadia em Moscou, afim de entender-se com o governo sovietico sobre o assumpto. Segundo os termos desse documento, a União Sovietica garantia aos subditos nipponicos os direitos de pesca, **considerando a extensão dos interesses economicos destes.**

Aqui estão ligeiros dados historicos referentes aos direitos de pesca que o Nippon exerce pacificamente nos mares do Norte, no que diz respeito aos fundamentos juridicos.

Quanto aos fundamentos moraes desses direitos, basta citar que já no anno de 1605, ha mais de 3 seculos portanto, os pescadores nipponicos se entregavam pacifica e confiadamente esses mares á industria da pesca. Deixemos, porém, de lado, tempos tão remotos, para citar os exemplos mais recentes. Com effeito, desde o inicio da Era Meiji, ou seja ha mais de meio seculo, o Nippon vem desenvolvendo a industria da pesca nos mares em questão. A sua prosperidade de hoje não deixa, por conseguinte, de ser o resultado de esforços ingentes dos pescadores nipponicos.

Eis aqui, em linhas geraes, a descripção historico-juridica dos direitos que a União Sovietica pretende arrebatar das mãos dos seus legitimos detentores, que não são outros que os japonezes.

(*Continúa*)

A participação do Mandchukuo no eixo Berlim-Tokio-Roma

Commentada pela imprensa berlinense

BERLIM, 17 (Domei) — A participação do Mandchukuo no pacto anti-comintern teve sensacional repercussão na imprensa germanica.

O "Deutsche Alleomeine Zeitung" influente diario berlinense, publicou hoje um commentario que pode ser resumido do seguinte modo:

A associação do Mandchukuo ao pacto anti-communismo do eixo Berlim-Tokio-Roma, é uma consequencia logica de sua emancipação politica. A sua attitude decisiva, terá influencias consideraveis na grandiosa obra de reorganisação politica do Extremo Oriente emprehendida pelo Nippon.

Com a participação da Hungria e Mandchukuo o eixo Berlim-Tokio-Roma conta com novos baluartes contra a expansão do vandalismo sovietico.

血汐曼陀羅

(禁上演 映画化)

木俣茂彦 橋爪彦七 謹書

【32】

誓ひ (四)

それから幾日か經つた或る日。

眞十郎の見る眼鼻ぐ鼻となつた龍五郎と房吉——

その房吉が飛んで戻つて

「旦那ッ——」

表の格子を引き開けると、いきなり飛び上つて來て眞十郎の眼の前に坐つた。

「どうした房。」

「旦那の眼は恐ろしいくれえですね「おいら、今日といふ今日つくづく旦那が怖くなりました。」

「何を申すのだ房、歸る早々息を切つて——まあ茶でも飲んではどうだ。藥所の七輪の上に土びんがある。また——」

「こいつあ一つあたつて見ようツてんで、宿へ入つて尋ねると、どうでござんす、藥屋の作事場だと云ふぢやありませんか。」

「うむ。」

「で、なにを一體拵へるンだらうと世間話しの樣に訊きますとね、それが旦那、藥屋ア商賣を一體增やして廻船問屋を始めるッてのでござんす。」

「さうか、藥屋ア廻船問屋を開くか。」

「えゝ、旦那ア御存じでせうあの深川の相州屋——」

「うむ、大分手廣くやつてゐる。」

「あすこン大將逝くなつたさうでござんすね。」

「さうさう、丁度昨年の秋だつたか。あれから大そう落目になつて商賣の方もどうやら振はぬと聞いてゐたが……」

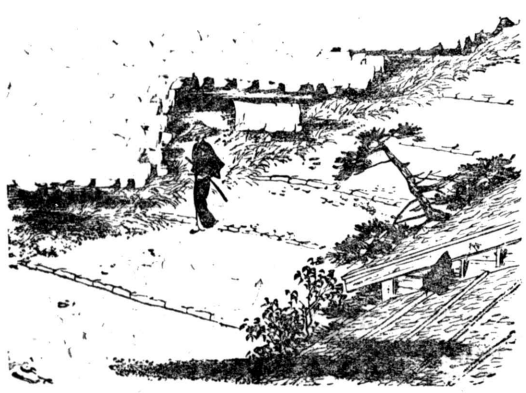
「それがね、あの相州屋の一家が何でも今度店を賣りに出して田舍の方へ引ッこむてので、その後數をそつくりそのまゝ得意ぐるみ藥屋が引受けたといふ話なんでござんす。」

「左樣か。それで大方話は讀めた。相州屋の店を買ひ取つた藥屋が、これまで使つてゐる古船だけでは氣に入らぬといふので、いや、さう云ふことを名目にして、新造船の作事場をこしらへたのだらう。」

「さうでござんす。旦那アあつしに仰有いましたね、見てゐろ今にあの藥屋ア、きつと何かをやり出すからッてね。」

「うむ、樂にたがはず……いたが、あれならよく存じてゐる。」

「旦那、變つた段ぢやござんせん。ヘイ、今日ね、あつしが品川の海ッぷちをそれとなく歩いてゐますと——どうでせう、すばらしく大がかりな掛小屋があるぢやござんせんか。はてな？　こゝんなところに小屋ア見かけなかつたがと、周圍にすつと結ひめぐらしてある竹矢來の傍に行きますと、中ぢや大勢の大工や小



眞十郎は、笑顏を向けて、一官張の枕の上に展げてゐた書物を閉ぢた。

「へえ有難う存じます。」

「立つて行つて、業平の房吉土瓶から欠茶碗にうつした淺茶を、一二杯ひつかけてくると

「湊屋でござんすがね。」

と、兩手をきちんと膝の上に揃えて話し出した。

「うむ、その湊屋——何ぞ變つたことでも聞き出して參つたか？」

「旦那、變つた段ぢやござんせん。ヘイ、今日ね、あつしが品川の海ッぷちをそれとなく歩いてゐますと——どうでせう、すばらしく大がかりな掛小屋があるぢやござんせんか。はてな？　こゝんなところに小屋ア見かけなかつたがと、周圍にすつと結ひめぐらしてある竹矢來の傍に行きますと、中ぢや大勢の大工や小

や、房、御苦勞ついでに一骨折つてもらふかも知れんぞ。」

と、眞十郎何か心になづいた樣子だつたが、その夕方無論黑つむぎの一枚着、素足素草履の身輕な風彩で、大小だけはりゝとして、編笠のなかに首體をかくしながら、何處へとも告げず出かけて行つた。

その姿が、やがてのことに九段下に見えた頃には、たゞさへ物淋しい牛ケ淵の濠の水面が、黙々くどんりと沼のような深さを思はせて、水魔が夜靄に乘つてくるやうな陰氣な昏さがたちこめて來た。

× ×

日伯療院 加藤憲

(◎眼科 神經病 慢性胃病 一般外科 一般電氣療法 (◎婦人科 リウマチス 疾病 (◎小兒科 痔

電話二七二番

Av. Sampaio Vidal Marilia N.34-C

日伯齒科醫院

Av. Rangel Pestana, 12-30, and. salas 304, 305, 306, 307 (Esquina do Largo da Sé)

齒科醫學士 院長 村上眞市郎

大阪齒科醫學士 林博之

齒科リツセンシアド 山田忠松

一般齒科 レントゲン科 ジアテルミア科 口腔外科

自宅電話 ニ・三〇〇元 電話 七・三四九

難病者來れ!!

田上鍼灸療院

パ延長線ベーラ・クルース市

AO PREÇO FIXO

開業五十周年記念

大賣出し

向ふ十五日間內にお買上の品物に對しては
皆樣の御愛顧に報ゆるため
十ポルセント・一割
の割引を致します、お買物は是非弊店で!!

尋人廣告

左記者の現住所承知致度に付本人又は御存知の向は當館宛御一報相煩度

茨城縣筑波郡谷田部町 藤澤金藏
愛媛縣伊豫郡松前町 藤村キ
和歌山縣 堀田卯一
新潟縣東頸城郡旭村 布施藤藏
廣島縣安佐郡矢野町 益金紀美子
同 御調郡三原町 內海祐一
栃木縣宇都宮市 金浦中次郎
宮崎縣北諸縣郡西嶽 伊藤苣三郎 (及其家族)
靜岡縣田方郡 神田達雄
北海道旭川市旭川町 佐藤虎造
宮城縣名取郡岩沼町 小野武廣
福井縣大飯郡內浦村 柴原辨治
熊本縣天草郡本渡町 中山平吉
同 鹿本郡田底村 右田次一
同 上野前一
三重縣度會郡一之瀨村 前田重太郎
同 前田伊助
同 中田種三

昭和十四年一月十七日

在サンパウロ帝國總領事館